

吸われる都市

* 文中敬称を省略します。

都市研究センター 研究理事
渡辺 直行

はじめに

前号では目にしたくないものに遭遇して気分を悪くされた方もおられたようである。偶然の出会いとはいえ状況によっては噴飯ものであったかもしれない。今回は文章よりも図表を掲載してほしいとの切実なご意見もいただいた。そこで今回は文字を極力少なくし、部分的な消化も可能になるよう資料集的に全体をまとめてみることにした。

1. イギリスの経験

今日本の国内を旅してみれば、いわゆるシャッター通りなるものをいたるところで目にする。せっかく観光に行っても、そのような目にしたくないものに遭遇し、ただでさえ暗い性格がますます暗くなる、という経験をしたのは筆者ばかりではないはずである。それが人々の将来不安を増幅してデフレを長引かせてしまった、と言ってもあながち間違いではないようにすら思われる。都市再生が大きな課題になったのは既に一昔前なのに、何ゆえシャッター通りが増えてきてしまったのであろうか。

ここで思い起こされるのは、6年前にイギリスに出張した時にノース・タインサイド・カウンティのカウンシルで聞いた話である(政策投資銀行在籍中)。そのカウンティはニューカッスルから北海に流れ出るタイン川の河口左岸にあるが、当時は深刻な都市衰退に見舞

われており、政府の再生政策の対象地区になっていた。以下は、そのカウンティで都市再生政策をとりまとめていた Ms. Elaine Snaith から Longbenton という地区について聞いた話である(文責は筆者。『英国都市再生政策に関する出張調査報告書』(日本政策投資銀行プロジェクトファイナンス部1999年12月)から抜粋)。

地区の中心部には Arndale Shopping Centre というショッピング・センターがある。これは、ブリテンの至る所に見られる、地区のとても小さなショッピング・センターであり、経済的な採算は合っていない。その理由はいくつかある。まず第1に、公営住宅地区居住者(全員が貧しいと言う訳ではないけれども)が大変貧しく、ショップであまり金を使えないということがある。これはブリテン全体に見られる状況で Longbenton に限ったことではない。第2に、ブリテンでは1980年代に、アメリカのように街の外にショッピングセンターを育成するという国の政策があり、この影響が大きい。もし車がありさえすれば、それは大変面白くまた輝いて見える。ドライブしてそこまで行き、無料の駐車場に車を入れ、品揃えが豊富な数多くの店に入る。大変結構なことだ。しかし、問題は、次の点にある。数多くの人が車を持っていない。車を持っている裕福な人は街の外で買い物をしてしまうので、街の中心にあるショッピング・セ

ンターが死んでしまう。店が閉じられたり小規模化したりして商品の質が低下する。

労働党政権はこの保守党時代の方針を変更した。現在のブリテンには街の外のショッピング・センターを禁止したり制限したりするプランニング・ガイダンスがある。労働党は、街の小さなショッピング地区のみならず街中の広域的なショッピング・センターすらも死んでしまったということを知っていた。例えば、North Shields のリバーサイドにある Warsend は、かつては大変アクティブで繁栄している街であった。そこにはかなり大きなショップ街があった。国際的な商品を扱うものではなかったがブリティッシュの専門店街であった。1960年代、70年代及び80年代初頭は大変アクティブで、地域コミュニティやその周囲の地域を対象にサービスを供給していた。ところが1980年代に入ると保守党政府がアメリカ型のショッピング・センターを振興したので、この地域は壊滅的な打撃を受けた。このような現象はブリテンの至る所で見られたもので、Longbenton の中心のショッピング・センターもその1つで、恐ろしいことに完全に死滅してしまった。今やどのようなものでも品質は悪く価格は高い。自動車を持たない人々はバスに30分乗って街の外に開発されたショッピング・センターに行かなければならない。

労働党が強い地区という雰囲気が出ているが、1980年代の政策がマクロでは成功であったとしても既成市街地の経済にとってはマイナスであったという認識は、当時かなり一般的であったように思われる。サッチャー政権時代に既に政策転換の必要性を強く主張していた閣僚が存在したことは周知のとおりである。

2. アメリカの経験

筆者はアメリカの都市動向に関して現地の人から話を聞いたことはなく、また知識もないが、やはり6年前に坂野達郎・東京工業大学助教授(当時)から聞いた話が大変参考になるので、当時の記録を以下に抜粋したい(文責は筆者)。

1950年代に郊外化が始まり、ダウントウンの再生が1980年代に行われたと言われているが、実は郊外化自体は止まっていない。1950年代に始まった郊外化は、1970年代、80年代には gentrification という言葉に代表されるように、止まったような現象もあったが、実は止まっていないのが実態で、1980年代に入ると都心部で発生する雇用増より郊外で発生する雇用増の方が大きくなる。その頃、edge city という言葉が使われるようになるが、郊外が都心の機能を持ち始めた。旧市街地の都心部は、衰退は止まったかもしれないが、再生したかどうかと言うとクエスチョン・マークである。これに関してはいろいろな説があるが、たぶん正しいと思われるのは、情報経済への移行に成功した都市の人口が成長したということである。(中略)

どうしても出来なかったのがショッピング・モールで、これを都市の中に作ったことが画期的であった。それは、1970年代のことで、郊外のショッピング・モールと同じものを都心に作って成功した。場所は2ヵ所あり、Pasadena と Boston の Faniel Hall である。(中略)その後紆余曲折を経て1980年代のショッピング・モールの大再生へとつながって行く。その際に官民の役割が大きく変わる。それまでは、道路、下水等を作って土地を売り払い工場やオフィスを誘致するというやり方であったが、そのよう

なやり方から、もっとマーケティングを行ったりファイナンスを行ったりしてデベロッパーと一緒にリスク・シェアをするという形になった。

自動車利用を前提とした郊外型大規模店舗立地の様子に関しては、エドワード・レルフ『都市景観の20世紀』（筑摩書房、1999年）に参考になる記述があるので以下に抜粋する。

世界の道路景観に自動車が大きな商業的影響を与えたのは1920年代だった。（中略）車に乗って時速30マイルのスピードで走ると、馬の背中に乗っている場合や徒歩の場合に比べて、外界がぼんやりとして見づらくなる。スピードが速いと細かな景色はかすんでしまうので、標識を大きくて明るい色にしなければならない。さらに、ドライバーにとって距離がさほど重要ではなくなったので、土地利用は混在し延々と広がった。その結果、誰もが知っているハイウェイ沿いの商業的スプロールとリボン状開発による混沌状態ができ上がった。けれども、こうした状況が生まれつつあるとはすぐには分からなかった。（中略）

自動車交通はその黎明期に、機械道路の建設だけでなく、あらゆる光と陰を含んだ商業主義の蔓延ももたらした。（中略）景観の問題よりも大きな商売の可能性をつかむ方がずっと重要だった。そこには、手っとり早く儲けたり市場に食い込むあらゆる商売の機会が転がっていた。ドライバー向けの新しい商業施設は、混乱に拍車をかけた。（中略）

昔ながらの中心商店街は駐車スペースが限られ、新しい自動車による生活様式には適していなかった。（中略）1920年代後半には、自動車に対して特権が与えられ、店の前に路上

駐車できるように新しい店舗は道路線から後退させられた。

このような商業施設に関してフランク・ロイド・ライトは「缶詰にされた詩、缶詰にされた音楽、缶詰にされた建築、缶詰にされた娯楽。すべてが機械によって缶詰にされている」と述べ嫌悪感を露にしたということで、彼の有名なブロードエーカーのデザインは「薄汚れた醜悪な商業主義が打破される」ことを望んで示されたものだという（レルフ前掲書）。

以上のような1920年代のアメリカの状況は、今日の日本の状況を考える上で大変参考になるであろう。

3. 日本はどうなっているか

イギリスでは10年以上も前に郊外型大規模店舗が都市衰退を加速するという問題状況がよく認識されていたが、日本ではどのように認識されているのであろうか、という問題意識からネット上をいろいろと検索してみたところ、郊外型大規模店舗の影響を示唆するデータは残念ながらほとんど見つからなかった（メッシュ・データを活用した地域資料（三重県等）やマクロデータは散見されたが、具体的地域を明示した全国的な資料は発見できなかった）。前回も述べたことだが、制度論をうんぬんする以前に現象論をきちんと整理することの重要性を改めて認識した。

以上のような次第で、今回は商業関係のデータを資料集的にまとめてみることにした。具体的な資料は次項以降に掲げるが、ただ資料を提示するだけでは投げやりな感じもするので、日本の都市衰退に関して現時点で感じていることを不十分ながら以下に簡単

にまとめておきたい。

日本では郊外化から都心回帰へと人口移動のパターンが変わってきているが、郊外型大規模商業施設の立地は逆に加速している。

それら商業施設が立地する場所の中にはおよそ都市的ではないところが多々ある。またそれらの地区の中には将来都市化するととはとても思えないものも多々ある。

都市化しないのであれば、そこを将来的にでもあれ「都市」とみなして対処するのは変な話である。つまり、もはや都市の中だけ見ていては都市づくりができない時代になっているとの印象を持つ。

一方、都市内の工場跡地にも大規模商業施設が立地してきている。それらの多くは大駐車場を併設する自動車利用前提型の施設であり、周囲の土地利用とは切り離された一種テーマパーク的な空間を形成している。人と人とが街の中で触れ合うという場のイメージがなく、建物の中だけで完結している。これは「郊外型」大規模店舗の都心への導入としてイメージできる。

都市の中から消費が「郊外型」大規模店舗に吸われ、同時に自動車利用促進により人と人とが街なかで触れ合う機会が少なくなる、という状況が想定できる。地元雇用や地元商店の導入などの努力がなされているものもあり地元経済の活性化に寄与すると考えられているものもあるが、都市の経済循環促進や都市のコミュニティ形成の観点から見ればその存在のあり方はよく議論されなければならない

い。

自動車利用を前提とし、商業という単一機能だけを大規模に集積する空間(×コンプレックスというのもこれに類似する)は、社会的側面に加え環境的側面からもそのあり方が議論されなければならない。

一方、従来型の地元商店街を守るために大規模店舗の立地を抑制するという発想では街をかえって衰退させるおそれもある。経済は効率からゆとりの時代へと言われているが、商業に関してはこれから効率化が厳しく求められていく。商店街は大規模店舗を一方向的に排除するのではなく、いかにお互いの力をあわせて街を発展させるかを考えることが求められている。これはたぶん商業という狭い視野では十分に考えることはできない。都市社会づくりという広い視野を導入することが必要であろう。

視野を広げるための鍵はいくつかあるが、とりあえず「歩いて暮らせる街づくり」を重視して考えれば事態の好転が期待される。

ただし郊外型大規模店舗の集中的立地は大津波が襲ってくるような勢いである。

や を考えることは本来的に重要だが、今の状況では考えている間に死んでしまいかもしれない。考える余裕を得るためにも自動車利用と大規模店舗立地の適切なコントロールが必要である。最近ではやや明るい兆しも見られるが、ちなみに述べると、1960年のチリ地震では、地震のあと海水が大幅に後退したところに魚が跳ねているのを見た人々がそれを捕りに行き、間もなくやってきた大津波に飲み

込まれてしまったという。

政策の選択は言うまでもなく価値観に大きく依存する(政策のみならず研究も同様である)。本稿が関心を持つ分野では次の3種の政策選択があり得る。(ア)都市再生政策を実施するとともに郊外型大規模店舗の立地を有効にコントロールする。これは都市社会を築くための選択である。(イ)都市再生政策は実施せず郊外型大規模店舗は原則として自由に立地させる。これは都市を「創造的」に破壊する選択である。何のための「破壊」で何を「創造」するのは議論しなければならない。(ウ)都市再生政策を実施しながら郊外型大規模店舗も原則として自由に立地させる。これは都市衰退の痛みを和らげることを目的とする選択である。これも、目指す方向を議論することが必要である。仮に郊外型大規模店舗が立地して商店街の売上げが毎年数パーセント低下するならば、それを現在価値に換算した金額は公的援助を打ち消すほど大きくなってしまふ可能性がある。

ところで大規模店舗は必ずしも大きな利益を上げているわけではない。例えば大手の中で「勝ち組」とされる企業ですら2005年2月期には前期を7割以上下回る超大幅減益に陥るといふ。出店加速の方針を打ち出している他の大手企業の営業利益も驚くほどわずかである。仮に環境を破壊しつつ自らも最終的には滅んでいくということだとすると、それはまるで暴走ウイルスのようでもあり、どちらにとっても不幸なことである。商業においてもこれからは環境共生という哲学が極めて重要になる。その点に関しては岩崎雄一(社)

日本ショッピングセンター協会会長の次の指摘が大変参考になる。

「まちづくり」問題がクローズアップされる年になると思う。これは端的に云って中心市街地の商店街が衰退を続けている現状をどう改善するかという問題である。商業近代化の上での避けられぬプロセスではないかとの見方もあるが、まちの顔であり地域の文化を担い中枢機能を持つ中心市街地の活性化はまち全体の盛衰に関わる重要課題である。衰退の原因として大型SC開発の影響が挙げられる。その点を否定するものではないが衰退傾向はそれ以前から始まっている。むしろ近代化の遅れや後継者不在による空き店舗の発生、モチベーションの低下、商店街としての魅力、競争力の劣化などの内在的要因によるところが大きいように思われる。これらの改革に向けた商店街自身の結束と努力が今求められている。もちろん大型SCも出店に当っては例えば地域の業種別総需要との関連、施設・機能の外部化など、地域との共生を前提とした配慮が必要である。商店街の自助努力の一つの方向として考えられるのは商店街を一つのSCと見立ててSCマネジメントを導入することである。その場合マネジメントの主体となるTMOにはSC経営士など専門家を配置することが得策である。しかし商店街は生来、SCとは違って自然発生的な商業集積であり私権もからむのでこれにSCの統一マネジメントを持ち込むことはなかなか厄介である。従ってあくまでも商店主達の再建への強い意欲とそのための相互協力という合意形成が前提となる。そのためにはこのまま推移すれば崩壊を免れないというきびしい認識のもとに関係者が協議をすることが必要である。もちろん行政の支援は不可欠である。コンパクトシ

ティ化などを含めた都市計画の策定、実行やTMOで働く専門家の人件費などへの補助等が望まれる。SC協会にとっても以上のことは今年最大の課題となるだろう。

(SC JAPAN TODAY Jan & Feb, 2005)

このような指摘は誠に傾聴に値するものであるが、商店主達の相互協力という点は更に進めて地域関係者を広く含んだ相互協力というところにまで高めることが必要であると思われる(別稿「都市の風景に関する研究(第3回)」参照)。その事例として松井伊代子・大阪商工会議所中小企業振興部主任が紹介する大阪市中央区の空堀商店街を中心とする「からほり倶楽部」(空堀商店街界限長屋再生プロジェクト)が大変参考になるので、以下に引用する。

からほり倶楽部の活動は、ニューカマーではあるものの地域に生活基盤を持つ住民が中心となったものであり、行政主導や企業の経済論理による開発でもなく、商店街による集客事業でもない。同時にメンバーの約3分の2は空堀地域外に住んでおり、活動の主体者が地域居住者に限られていない点で、町会や町会連合会をベースにした従来の地域活動とは一線を画している。メンバー間は、熱意と専門性のあるメンバーを核に極めて緩やかなネットワークで結ばれている。この緩やかさでもって、柔軟でフットワークの軽い実行部隊が結成され、ボランティアであるにもかかわらず1万人規模のイベントや商業店舗の企画・運営が実現してきた。また、メンバー各自の持つネットワークによって、学生やアーティスト、専門家、企業、行政・商工会議所、メディアなど地域を越えたセクターとの連携が可能になっているのも特徴

である。

このような取り組みは、空堀という「地」の「縁」に基づく活動ではあるが、それは従来からの「地縁」とは異なった開放的、自律的な「新たな地縁」を基底としたものである。勿論、からほり倶楽部として町会や商店街のイベントに参加・応援することも多く、地域活動から孤立しているわけではない。からほり倶楽部のような外部に開かれた「新たな地縁」によるネットワークの活動は、都心部で一旦衰退したコミュニティを再生する原動力として大いに期待したい。

(ESTRELA 2005年2月号、

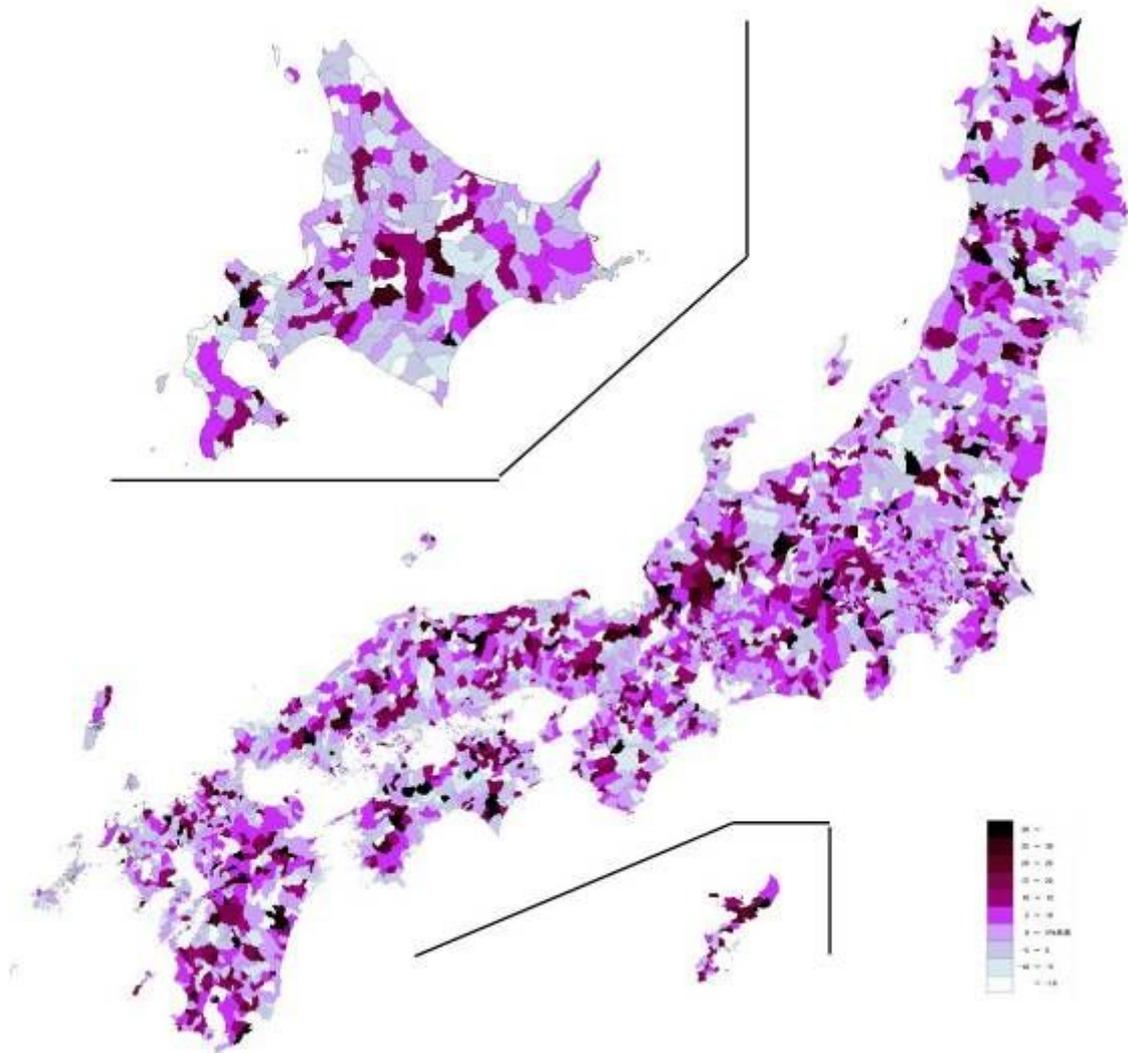
(財)統計情報研究開発センター)

商店街を活性化させる方策としては、商店街を直接手当とするより商店街を核とする周辺地区の結束を高めていく方がかなり効果があるということもあるわけである。商店街を利用するのは周辺の人々であるから、考えてみればこれは当たり前のことかもしれない。

4. 全国視野での概観

この項からは具体的な資料を掲げていく。まずはじめに商業活動の様子を全国的に眺めてみたい。そのためのデータとして今回用いる資料は事業所統計調査(総務省統計局)である。

図 1 小売業等従業者数の市区町村別増加率(2001年/1999年、単位:%)



(資料) 総務省統計局「事業所統計」

事業所統計は事業所の数、従業者数等を産業別、市区町村別に集計しているが、ここでは「卸売・小売業、飲食店」(以下「小売業等」と表記する)の従業者数について直近の2回の調査(1999年、2001年)の間の増加率を見ることとする。

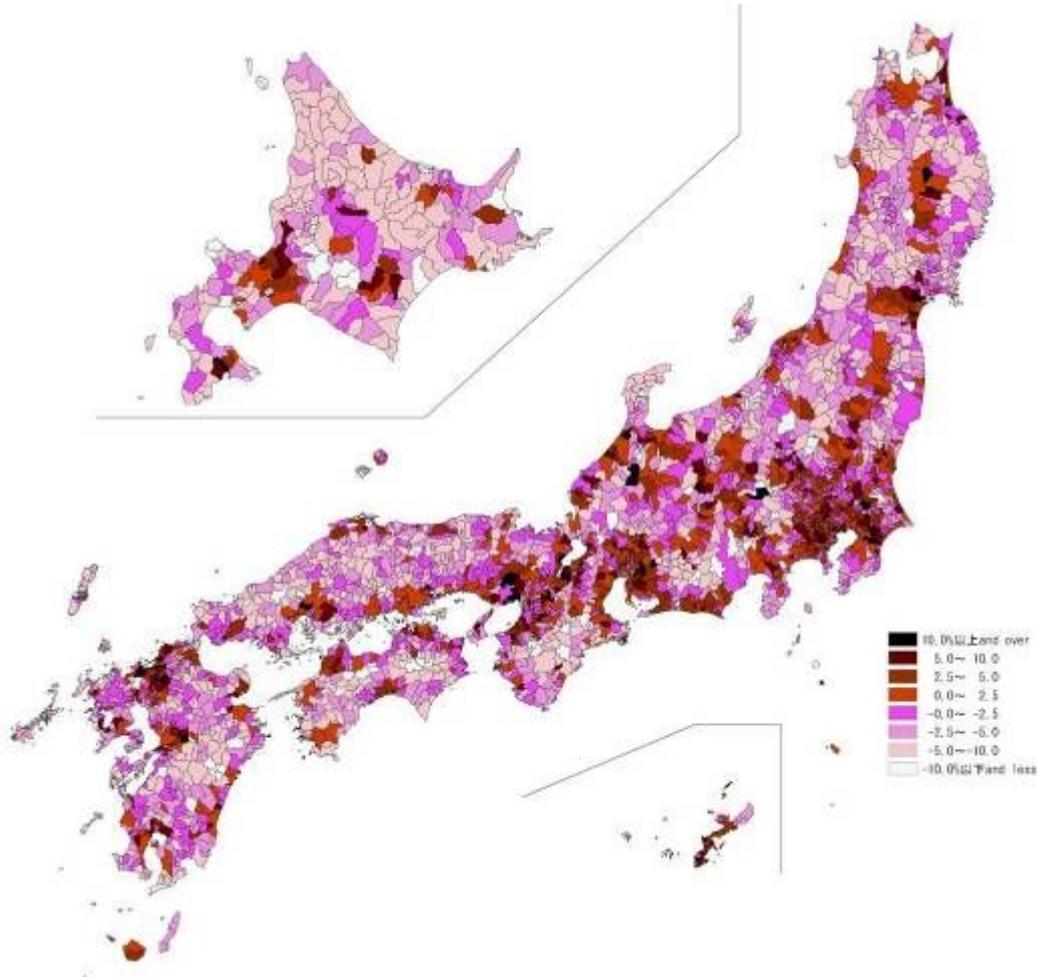
(1) 全国を市区町村別に見る

図 1は、上記増加率を10段階に区切って

市区町村別に示したものである(本稿議論対象の関係から島嶼部の多くは省略している)。色の濃いところが増加率の高い市区町村である。全体の印象としては、臨海部より内陸部の方が増加率が高い。

この分布は主にどのような要因に規定されているのであろうか。市区町村別に得られる他のデータとしてはとりあえず人口があるので、それと比較してみよう。

図 2 人口の市区町村別増加率(2000年/1995年)



(資料)総務省統計局「国勢調査」

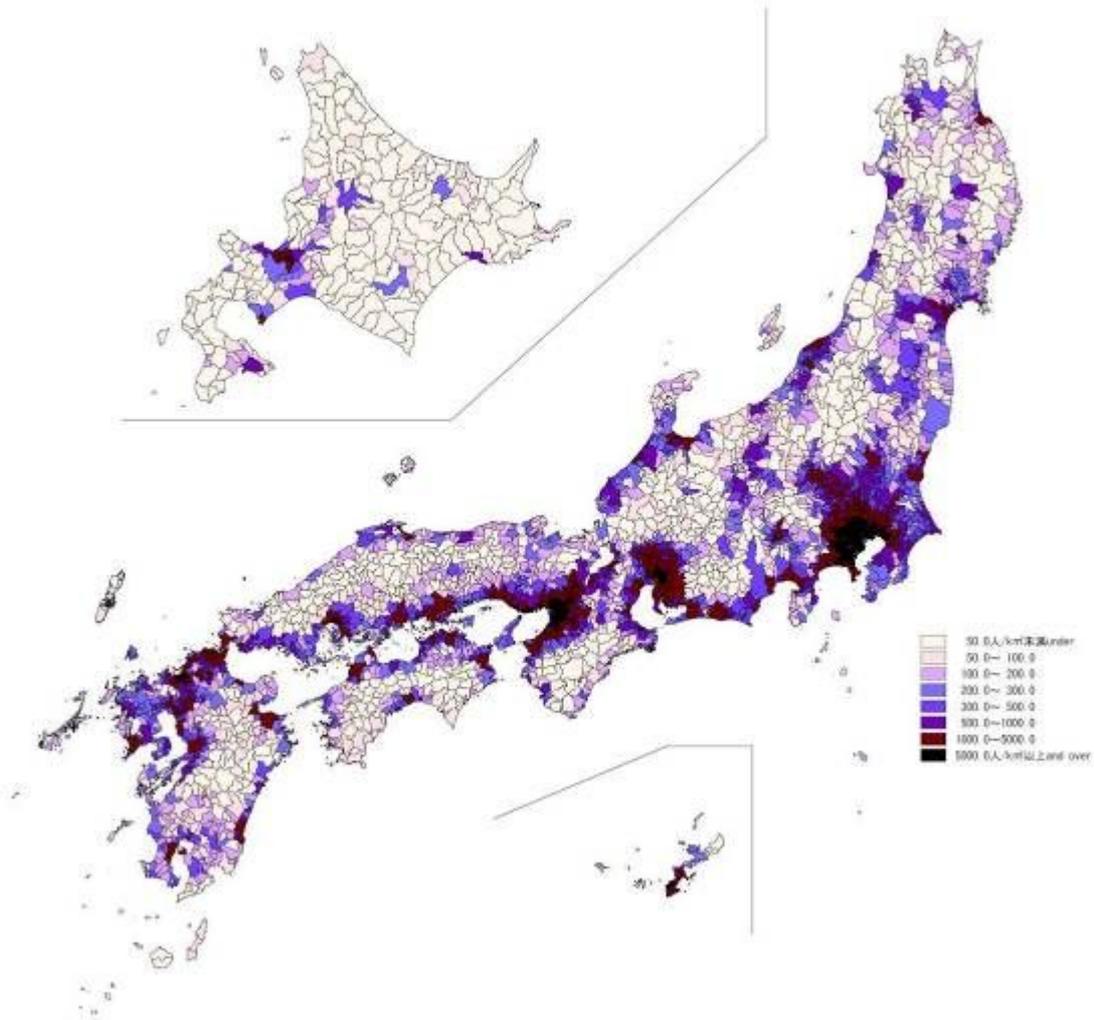
図 2は国勢調査による人口増加率(2000年/1995年)を市区町村別に見たものである。この図は総務省統計局作成の図の色相と彩度とを変更して白黒印刷でもある程度判別できるようにし、また島嶼部の多くを省いたものである(なお先の図 1は都道府県別に作成したものを後で合体させたため図 2とわずかに形が異なる)。

人口増加率が高い市区町村は臨海部に多く存在していることがわかり、図 1の分布と

は明らかに異なる。小売業等従業者の増加率が高い地区は人口増加率が高い地区の周辺に位置しているような印象があるが、明確な関連は認められない。

次の図 3はやはり国勢調査による人口密度(2000年)の市区町村別分布である。これも総務省統計局作成の図の色相、彩度を変更し、島嶼部の多くを省いたものである。

図 3 人口の市区町村別密度(2000年)



(資料)総務省統計局「国勢調査」

人口密度の高い地区は臨海部に集中しており、小売等従業者数が増加している地区とは著しく異なっている。

以上から、小売業等従業者数が増加している市区町村の分布は人口の変化や水準とはほとんど関係がないことがわかる。他に考えられる要因としては消費額の増加等の経済的要因であるが、それらに関しては市区町村別の数値を得ることはできない。しかし、県民経済計算(内閣府)等により都道府県別

の数値は得られるので、次にその区分で小売等従業者数が増加する要因を探ってみよう。

(2) 全国を都道府県別に見る

図 4の上の図は、図 1と同じ増加率区分で都道府県別の小売業等従業者数増加率を見たものである。都道府県ごとに均してしまうとほぼ全国的に停滞している図になってしまう。

图 4 小売業等従業者数の都道府県別増加率(2001年/1999年、単位：%)

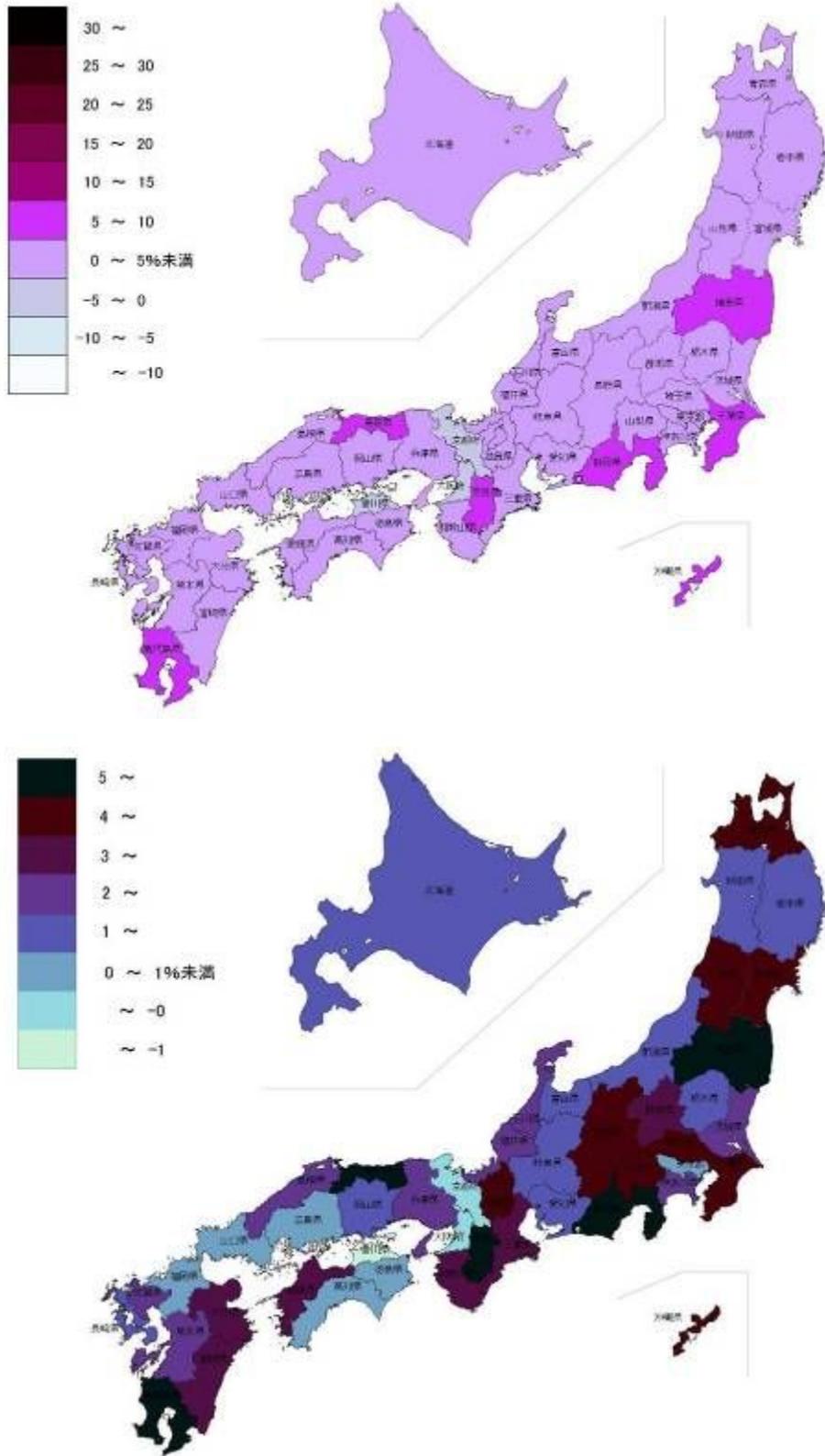


図 4 の下の図は、都道府県別の増加率分布にあわせて区分を変更したものであるが、青森県、南東北、南関東の周辺部、北関東西部、甲信越地域、中部、近畿の周辺部、鳥取県、愛媛県、南九州、沖縄県の増加率が高く、概していわゆる中心都市圏を外して増加している傾向が読みとれる。

このような傾向は何に起因するのであろうか、ということで次に経済諸指標を見ていくこととするが、以下では散布図により見ていきたい。

図 5 は、消費支出増加率（「県民経済計算」内閣府）との関係を見たものである。相関は、ない。小売業等従業者の増加と消費の増加とは無関係のようである。

図 6 は、県内総生産増加率（同）との関係を見たものである。相関は、ますますない。

フロー経済との相関がないのであればストック経済とはどうか、ということで貯蓄額（「全国消費実態調査」総務省統計局）との関係を見たのが図 7 である。これも、相関はまるでない。

図 8 は、世帯あたり自家用車保有台数との関係を見たものである（日本自動車工業会「自動車統計月報」）。これは何となく相関がありそうに見える。自動車への依存度が高い地域ほど小売業等従業者数が増加していると解釈することが可能かもしれない。

図 9 は、自動車保有台数の増加率との関係を見たものである（小売業等従業者の増加率をとった期間（1999年～2001年）と同期間における増加率）。これは結構相関があるように見える。直線回帰による決定係数はさして高くはないが、散布図の決定係数としてはまあまあというところであろう。自家用車の保有台数が増加しているところほど、小売業

等従業者も増加している、という解釈が可能である。

これには逆の関係もあるかもしれない。つまり自動車利用型のロードサイドの大規模店ができたので自動車を買う人が増えたという関係である。図 10 は、自動車保有台数の増加率をとる期間を2001年～2004年に変更したものであるが、図 9 よりやや相関度が低いものの相関はありそうである。自動車保有台数が増えることを見越して出店したのか、あるいは大規模店ができたから自動車を買ったのか、おそらく両方の相乗的な関係があるのであろう。

図-5 小売業等従業者数増加率と消費支出増加率
(2001年/1999年)

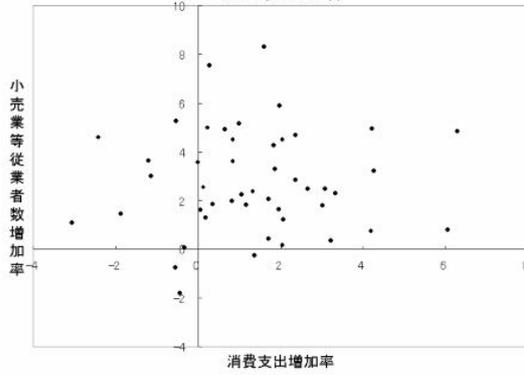


図-6 小売業等従業者数増加率と県内総生産増加率
(2001年/1999年)

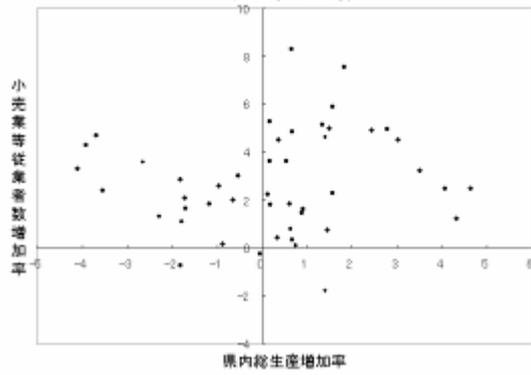


図-7 小売業等従業者数増加率と世帯あたり貯蓄現在高
(2001年/1999年)

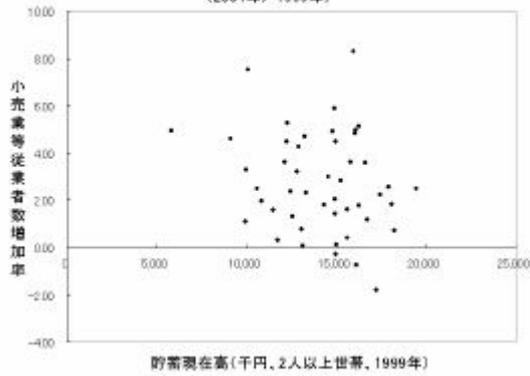


図-8 小売業等従業者数増加率と世帯あたり自動車保有台数

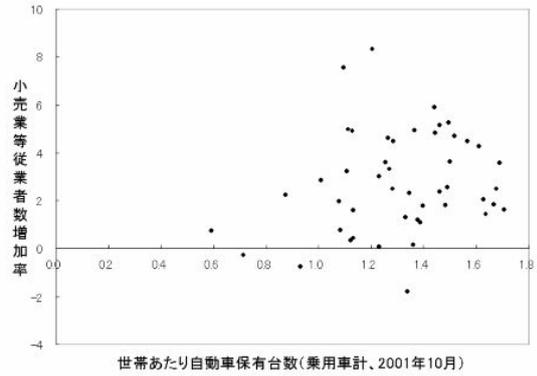


図-9 小売業等従業者数増加率と自動車保有台数増加率①

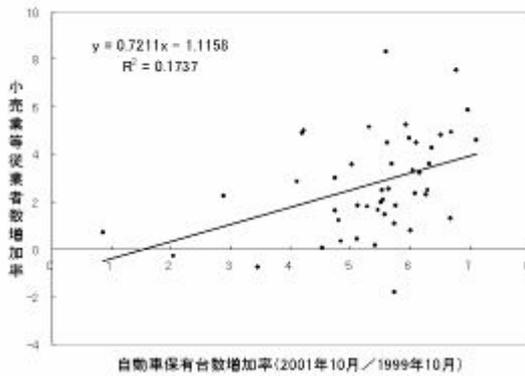
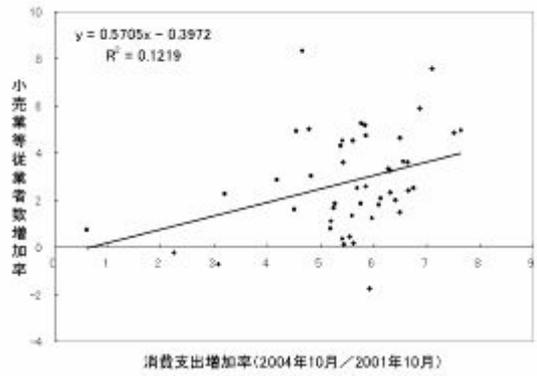


図-10 小売業等従業者数増加率と自動車保有台数増加率②



5. 都道府県概観

次の頁から市区町村別の動向をあらわす資料を都道府県単位で掲載していく(ホームページ上では関東まで)。資料の内容は次のようになっている。

(左頁)

上図: 小売業等従業者数増加率

(図 1に市区町村名と主要道路(一部鉄道も)を書き加えたもの)

左下図: 横軸が人口密度(昇順)、縦軸が小売業等従業者数増加率(人口増加率を減じた数値。事業所統計は2年間、国勢調査は5年間の変化なのでそれぞれ2乗根、5乗根をとった年率換算値)である市区町村の散布図

右下図: 都市再生関係主要施策の対象市町村(施策の内容は北海道の図の凡例を参照)

(右頁)

事業所統計及び国勢調査の主要指標。小売業等従業者数増加率が5%以上の市区町村(二重線の上)及びその他の全市(同下)について示す。

以下の図表から読みとることができる大雑把な傾向は次のようである。

大都市へつながる幹線道路がある町や村で小売業等従業者が著しく増加している。

それらの町や村の多くは人口密度が低く、都市的な土地利用になっているとは考えにくい(大都市周辺では人口密度が比較的高いところでも増加が見られる)。

また、昼夜間人口比率は特に低くなく、ベッドタウンになっているとも考えにくい。

人口密度が低いにも関わらず昼夜間人口比率が1を超えているものがあり、小売業等のみが伸びている可能性もある。

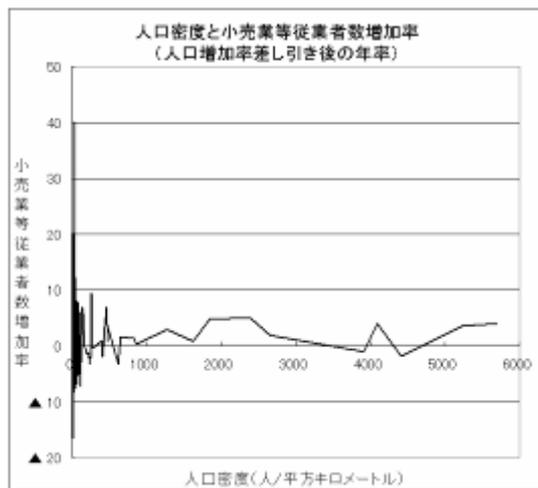
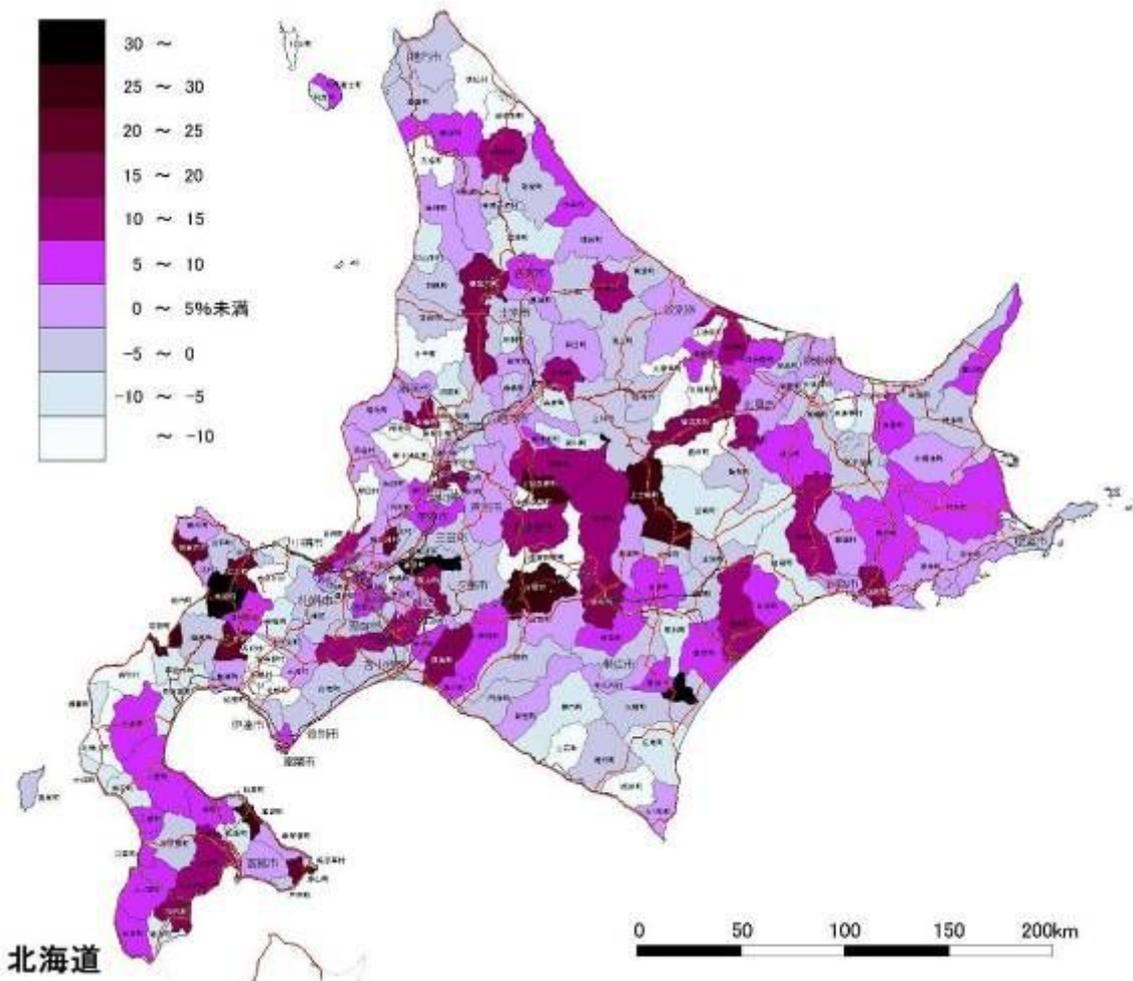
そのようなところでは人口が減少しているところも多く、これから人口減少時代に入ることを考えあわせると、将来都市化するとは考えられない。

以上のような町村は都市再生政策の対象となっている都市の周辺に多く位置している。

ひところ「ストロー効果」なるものが問題になった。幹線交通施設ができて地方から大都市への時間距離が短縮されれば地方に立地する企業が増える、と思いきや実際には地方の企業が大都市へ出て行ったしまった、という効果である。例えば本州四国連絡道路ができたことにより四国の企業が岡山等へ移転してしまった、という効果を意味する。これに似た効果がいま都市と周辺町村との間で生じているのではないかと思われる。この場合は都市から町村へ商業機能が吸い出されるという逆方向の効果である。

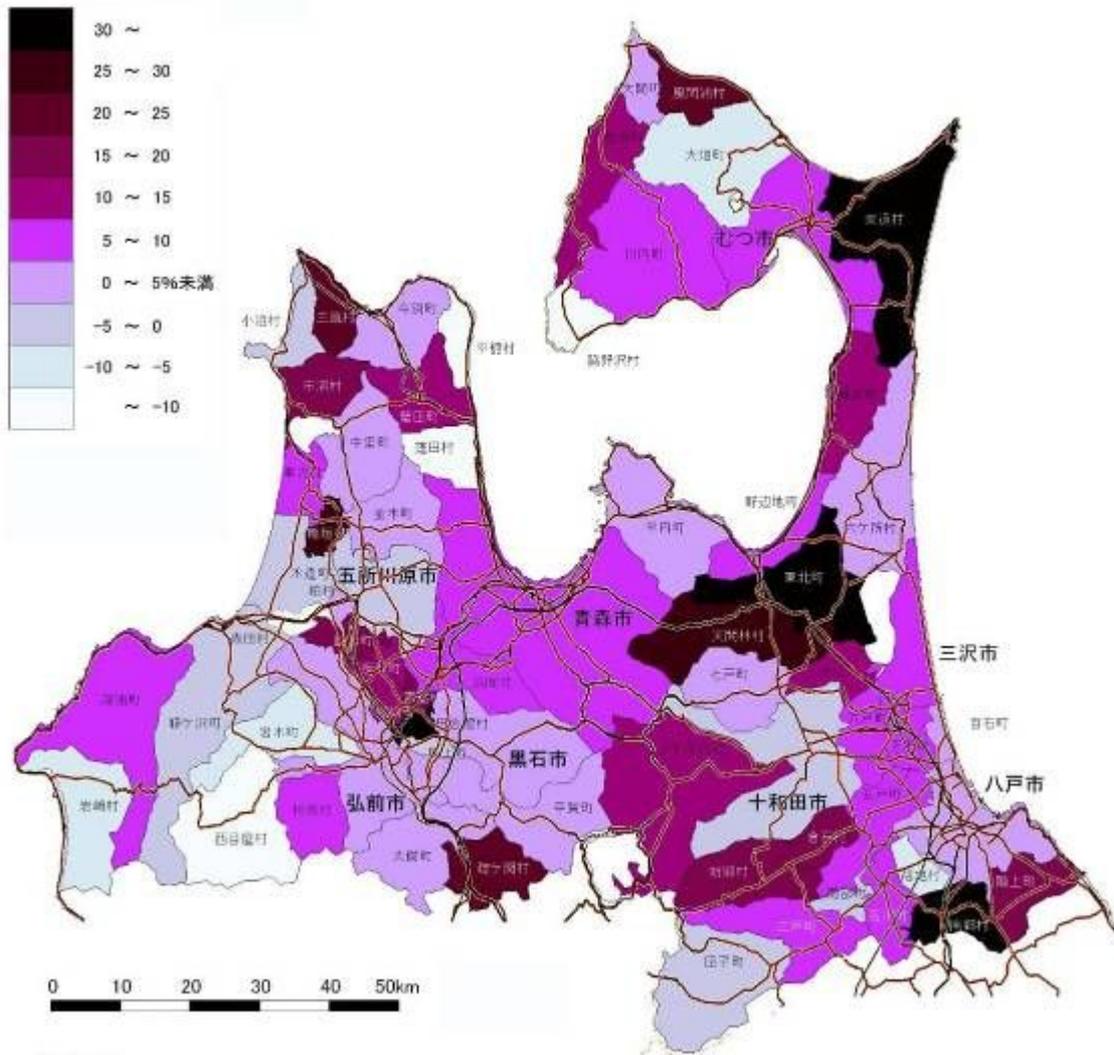
以上はあくまで全体的な印象である。状況は地方により大きく異なるところもある。

次頁から都道府県別の図表を掲げるが、事業所統計による増加率の数値は1999年から2001年にかけてのものであるので、参考までにその後も含めて大規模小売店舗立地法による届出件数の推移を示すと、2000年度30件(8月から)、2001年449件、2002年度638件、2003年度1,091件、2004年度790件(12月まで)となっており、大規模店舗の立地は急増している。

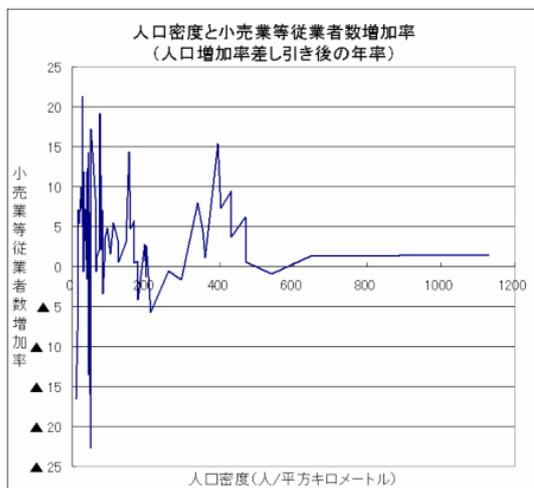


卸・小売業、飲食店従業者数増加率(H13/H11年率)、人口増加率(H12/H7年率)、
昼夜間人口比率(H12)及び人口密度(同) 従業者数増加率5%以上の市町村及び全市

	従業者数増 (A)	人口増 (B)	A-B	夜間人口 H12(a)	昼間人口 H12(b)	b/a	人口密度 (1km ² 当たり)
01 北海道	0.80	▲ 0.03	0.83	5,656,806	5,654,510	1.00	72.50
422 栗沢町	40.08	▲ 1.18	41.26	7,332	7,731	1.05	40.80
401 共和町	20.05	▲ 0.49	20.54	7,249	6,866	0.95	23.80
640 忠類村	14.76	▲ 0.73	15.48	1,804	1,688	0.94	13.10
463 占冠村	13.06	▲ 2.30	15.36	1,873	2,028	1.08	3.30
343 鹿部町	12.95	0.35	12.60	4,907	4,949	1.01	44.40
460 上富良野町	12.18	▲ 0.11	12.29	12,809	12,617	0.99	54.00
633 上十幌町	12.00	▲ 1.04	13.04	5,629	5,587	0.99	8.00
392 寿都町	11.90	▲ 1.36	13.26	4,114	4,207	1.02	43.20
340 恵山町	11.20	▲ 2.22	13.41	4,624	4,262	0.92	49.10
304 新篠津村	10.78	▲ 0.27	11.05	3,940	3,825	0.97	50.40
395 二七二町	10.64	▲ 0.38	11.02	4,553	4,630	1.02	23.10
404 神恵内村	10.19	▲ 2.20	12.40	1,325	1,315	0.99	9.00
407 仁木町	10.10	▲ 0.86	10.96	4,111	4,198	1.02	24.50
226 砂川市	9.44	▲ 0.61	10.04	21,072	21,586	1.02	267.8
636 清水町	9.32	▲ 0.60	9.92	10,988	11,144	1.01	27.3
581 厚真町	9.09	▲ 1.05	10.14	5,438	5,863	1.08	13.4
333 知内町	8.12	▲ 1.06	9.18	5,832	5,835	1.00	29.7
437 北竜町	8.09	▲ 1.66	9.75	2,562	2,543	0.99	16.1
429 栗山町	8.03	▲ 0.99	9.02	14,836	15,156	1.02	72.8
661 釧路町	7.67	0.44	7.22	22,478	19,737	0.88	89.0
551 留辺森町	7.61	▲ 2.05	9.66	9,356	9,102	0.97	16.6
439 慢加内町	7.24	▲ 1.69	8.93	2,217	2,242	1.01	2.9
562 西興部村	7.15	0.96	6.20	1,314	1,276	0.97	4.3
666 阿寒町	7.01	▲ 0.73	7.74	6,796	6,954	1.02	9.2
335 上磯町	6.87	1.46	5.41	35,776	31,606	0.88	136.3
235 石狩市	6.81	0.89	5.92	54,156	52,830	0.98	463.0
334 木古内町	6.51	▲ 1.45	7.96	6,665	6,223	0.93	30.0
635 新得町	6.28	▲ 0.43	6.71	7,657	7,713	1.01	7.2
227 歌志内市	6.11	▲ 2.86	8.97	5,941	5,388	0.91	106.1
459 美瑛町	5.91	▲ 0.34	6.24	11,902	11,836	0.99	17.6
224 千歳市	5.82	0.93	4.89	88,860	92,338	1.04	149.4
456 愛別町	5.75	▲ 1.22	6.97	4,065	3,965	0.98	16.3
513 中頓別町	5.64	▲ 1.78	7.42	2,518	2,477	0.98	6.3
559 湧別町	5.61	▲ 1.00	6.61	5,260	5,490	1.04	15.3
336 大野町	5.54	2.17	3.38	11,027	10,273	0.93	81.8
229 富良野市	5.21	0.05	5.16	26,112	27,107	1.04	43.5
109(札幌市)手稲区	5.07	0.99	4.08	135,656	107,533	0.79	2,389.4
549 訓子府町	5.05	▲ 1.28	6.32	6,315	6,035	0.96	33.1
110(札幌市)清田区	4.73	1.84	2.89	109,407	87,568	0.80	1844.30
221 名寄市	4.37	▲ 0.70	5.07	27,760	28,241	1.02	88.20
102(札幌市)北区	4.03	0.68	3.35	255,664	240,764	0.94	4097.60
104(札幌市)白石区	4.00	0.53	3.47	194,479	189,457	0.97	5703.40
108(札幌市)厚別区	3.56	0.80	2.76	127,580	111,609	0.87	5238.60
234 北広島市	3.45	1.52	1.93	57,631	54,204	0.94	487.00
205 室蘭市	2.95	▲ 1.21	4.16	103,144	111,709	1.08	1280.70
215 美瑛市	2.67	▲ 1.38	4.05	31,181	31,153	1.00	112.30
208 北見市	1.88	0.29	1.59	111,977	111,640	1.00	266.10
211 網走市	1.88	▲ 0.36	2.23	43,395	44,742	1.03	92.20
107(札幌市)西区	1.80	0.52	1.29	197,638	174,654	0.88	2661.00
217 江別市	1.58	1.41	0.16	123,836	109,187	0.88	660.40
202 函館市	1.37	▲ 0.76	2.14	287,627	296,374	1.03	829.20
216 芦別市	1.24	▲ 1.72	2.96	21,026	20,511	0.98	24.30
225 滝川市	0.93	▲ 0.65	1.59	46,861	47,155	1.01	404.60
100 札幌市	0.80	0.73	0.07	1,797,479	1,820,757	1.01	1625.50
204 旭川市	0.77	▲ 0.06	0.83	359,353	362,055	1.01	480.90
206 釧路市	0.29	▲ 0.77	1.06	191,739	194,101	1.01	865.20
212 留萌市	0.14	▲ 1.18	1.32	28,325	29,057	1.03	95.30
219 紋別市	▲ 0.01	▲ 1.13	1.11	28,476	28,639	1.01	34.30
213 苫小牧市	▲ 0.04	0.32	▲ 0.36	172,079	172,736	1.00	306.70
207 帯広市	▲ 0.39	0.15	▲ 0.55	172,870	179,801	1.04	279.60
214 稚内市	▲ 0.59	▲ 0.88	0.29	43,774	43,986	1.00	57.50
103(札幌市)東区	▲ 0.76	0.62	▲ 1.39	248,901	228,803	0.92	4357.60
101(札幌市)中央区	▲ 0.97	0.91	▲ 1.88	172,602	374,423	2.17	3907.40
228 深川市	▲ 1.04	▲ 0.84	▲ 0.20	27,579	28,178	1.02	52.10
231 恵庭市	▲ 1.13	0.91	▲ 2.04	65,238	60,882	0.93	221.20
220 士別市	▲ 1.24	▲ 1.03	▲ 0.20	23,065	23,106	1.00	38.60
233 伊達市	▲ 1.54	0.35	▲ 1.89	35,040	32,923	0.94	205.80
105 豊平区	▲ 1.83	0.86	▲ 2.69	200,078	175,279	0.88	4416.40
209 夕張市	▲ 1.91	▲ 2.88	0.97	14,791	14,919	1.01	19.40
210 岩見沢市	▲ 1.96	▲ 0.02	▲ 1.94	85,029	81,207	0.96	415.30
106(札幌市)南区	▲ 1.99	0.15	▲ 2.14	155,474	130,667	0.84	238.60
222 三笠市	▲ 2.06	▲ 2.15	0.09	13,561	13,485	0.99	44.80
223 根室市	▲ 2.20	▲ 1.04	▲ 1.16	33,150	33,418	1.01	80.30
230 登別市	▲ 2.24	▲ 0.76	▲ 1.48	54,757	47,382	0.87	258.20
203 小樽市	▲ 3.36	▲ 0.82	▲ 2.54	150,686	151,154	1.00	619.80
218 赤平市	▲ 4.66	▲ 1.91	▲ 2.75	15,753	15,848	1.01	121.30



青森県



青森県

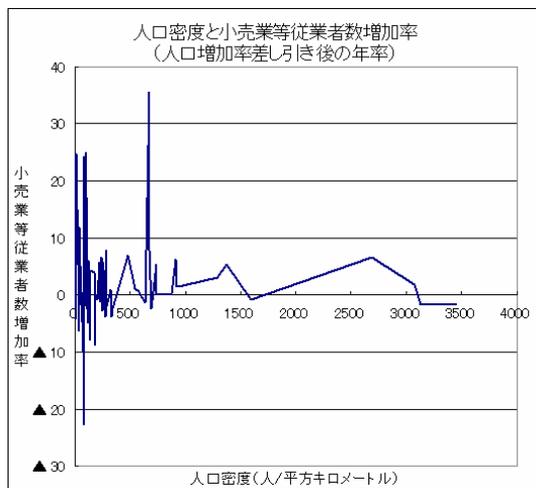
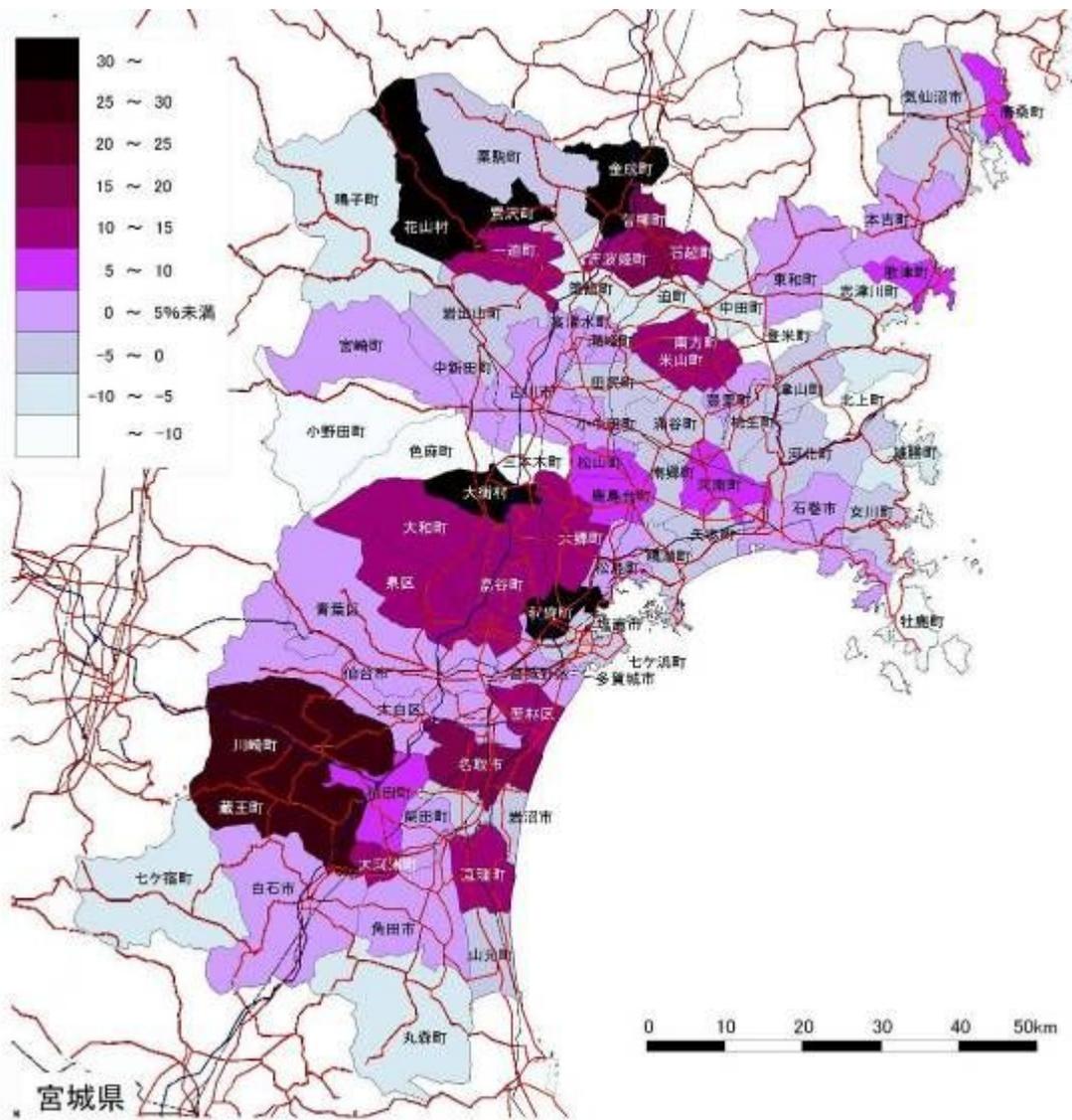


卸・小売業、飲食店従業者数増加率(H13/H11年率)、人口増加率(H12/H7年率)、
 昼夜間人口比率(H12)及び人口密度(同) 従業者数増加率5%以上の市町村及び全市

	従業者 数増	人口増		夜間人口	昼間人口		人口密度
	(A)	(B)	A-B	H12(a)	H12(b)	b/a	(1km ² 当たり)
02青森県	2.28	▲ 0.08	2.36	1,474,901	1,475,966	1.00	153.60
424東通村	21.09	▲ 0.17	21.27	7,975	7,535	0.94	27.10
448南郷村	19.14	▲ 0.05	19.19	6,688	6,103	0.91	73.40
408東北町	16.29	▲ 0.97	17.25	10,662	9,722	0.91	51.50
367田舎館村	14.62	▲ 0.70	15.32	8,835	7,372	0.83	396.00
327稲垣村	13.28	▲ 1.10	14.38	5,120	4,442	0.87	154.40
409天間林村	13.28	▲ 1.02	14.30	8,719	7,562	0.87	43.10
306三厩村	10.62	▲ 1.68	12.30	2,709	2,642	0.98	41.50
368碓ヶ関村	10.41	▲ 1.39	11.80	3,426	2,994	0.87	32.50
425風間浦村	10.32	▲ 1.50	11.82	2,793	2,487	0.89	40.10
366常盤村	9.37	▲ 0.04	9.42	6,531	5,504	0.84	430.00
450新郷村	9.09	▲ 0.90	9.99	3,343	3,131	0.94	22.20
449倉石村	8.71	0.09	8.62	3,468	2,916	0.84	62.30
385市浦村	7.56	▲ 1.08	8.64	2,911	2,897	1.00	26.00
384鶴田町	7.53	▲ 0.41	7.94	15,795	14,435	0.91	340.60
446階上町	7.36	1.60	5.77	15,612	10,507	0.67	166.40
407上北町	6.77	▲ 0.30	7.06	9,929	8,610	0.87	83.10
381板柳町	6.76	▲ 0.56	7.32	16,840	15,283	0.91	402.80
426佐井村	6.26	▲ 1.05	7.31	3,010	2,832	0.94	22.30
361藤崎町	6.04	▲ 0.13	6.17	10,327	8,961	0.87	469.20
406横浜町	5.76	▲ 1.05	6.81	5,508	5,281	0.96	43.50
404十和田湖町	5.73	▲ 1.41	7.13	6,267	6,054	0.97	16.90
302蟹田町	5.68	▲ 1.53	7.21	4,010	3,764	0.94	34.50
201青森市	4.00	0.25	3.75	297,695	305,777	1.03	430.20
208むつ市	2.77	0.19	2.59	49,341	50,549	1.02	200.70
203八戸市	1.47	▲ 0.06	1.53	241,755	257,310	1.06	1130.60
202弘前市	1.14	▲ 0.10	1.24	176,999	190,125	1.07	646.70
204黒石市	0.71	0.03	0.68	39,059	37,739	0.97	180.00
206十和田市	▲ 1.02	0.30	▲ 1.32	63,363	64,272	1.01	200.00
205五所川原市	▲ 1.44	0.26	▲ 1.70	48,954	52,057	1.06	294.80

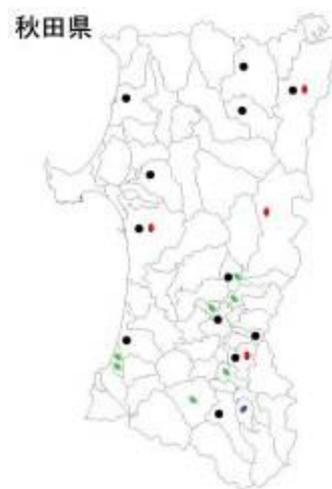
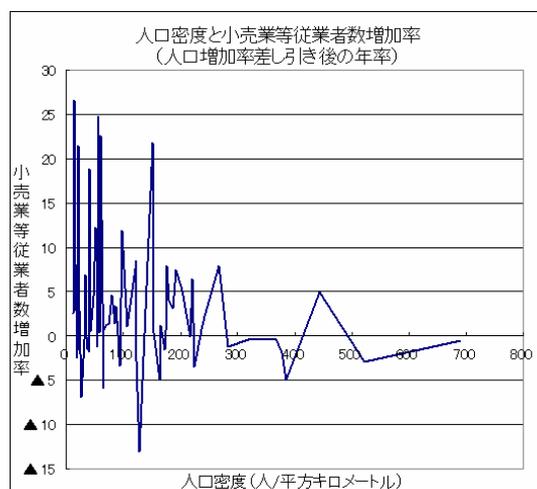
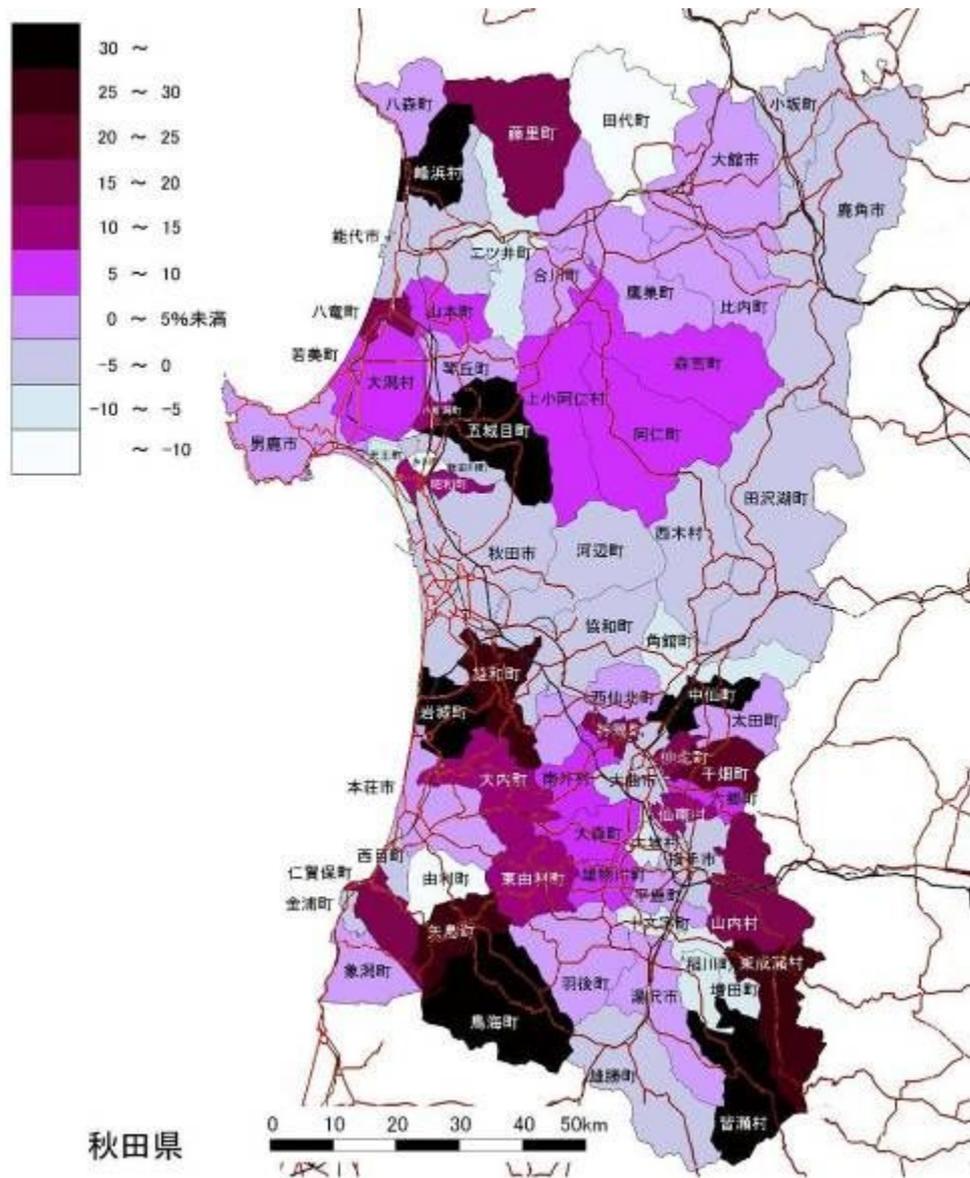
卸・小売業、飲食店従業者数増加率(H13/H11年率)、人口増加率(H12/H7年率)、
 昼夜間人口比率(H12)及び人口密度(同) 従業者数増加率5%以上の市町村及び全市

	従業者数増 (A)	人口増 (B)	A-B	夜間人口 H12(a)	昼間人口 H12(b)	b/a	人口密度 (1km ² 当たり)
03岩手県	0.65	▲ 0.05	0.70	1,415,635	1,410,725	1.00	92.7
523安代町	11.32	▲ 1.43	12.75	6,390	6,188	0.97	13.9
381金ヶ崎町	10.85	0.57	10.28	16,376	18,513	1.13	91.1
504山形村	10.14	▲ 1.79	11.92	3,382	3,324	0.98	11.4
505大野村	8.70	▲ 0.39	9.08	6,288	5,702	0.91	46.7
206北上市	6.79	0.79	6.00	91,281	95,896	1.05	209.1
487川井村	6.23	▲ 1.73	7.97	3,763	3,591	0.95	6.7
210陸前高田市	4.54	▲ 0.35	4.89	25,676	23,673	0.92	110.6
207久慈市	4.00	▲ 0.39	4.39	36,742	37,567	1.02	112.3
205花巻市	3.58	0.29	3.29	72,994	73,728	1.01	189.4
202宮古市	3.06	▲ 0.63	3.69	54,607	56,199	1.03	161.0
203大船渡市	1.15	▲ 0.38	1.53	36,570	38,705	1.06	196.5
212江刺市	0.60	▲ 0.25	0.85	33,665	31,655	0.94	92.9
201盛岡市	▲ 0.34	0.16	▲ 0.51	288,785	309,423	1.07	590.5
213二戸市	▲ 1.42	▲ 0.24	▲ 1.17	27,677	29,060	1.05	115.0
204水沢市	▲ 1.82	0.32	▲ 2.14	60,990	63,639	1.04	629.3
211釜石市	▲ 2.62	▲ 1.21	▲ 1.41	46,521	48,762	1.05	105.4
208遠野市	▲ 2.63	▲ 0.35	▲ 2.28	27,681	27,449	0.99	41.9
209一関市	▲ 2.65	0.01	▲ 2.66	63,395	69,548	1.10	154.8



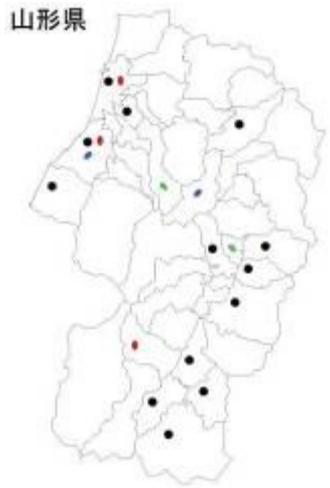
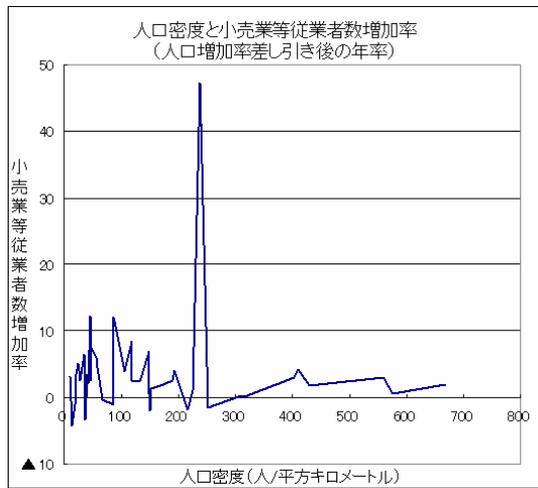
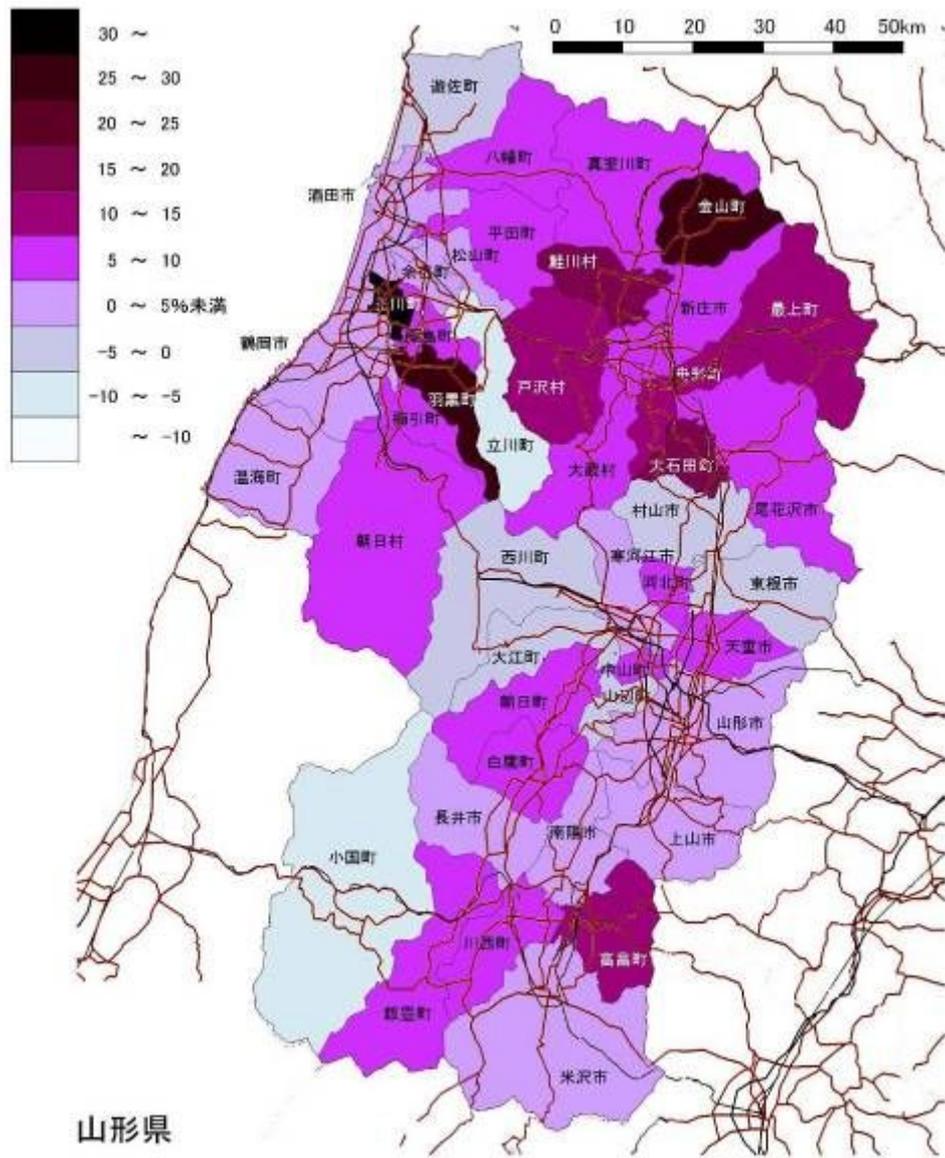
卸・小売業、飲食店従業者数増加率(H13/H11年率)、人口増加率(H12/H7年率)、
 昼夜間人口比率(H12)及び人口密度(同) 従業者数増加率5%以上の市町村及び全市

	従業者数増 (A)	人口増 (B)	A-B	夜間人口 H12(a)	昼間人口 H12(b)	b/a	人口密度 (1km ² 当たり)
04宮城県	2.23	0.31	1.91	2,364,498	2,365,783	1.00	324.7
406利府町	35.47	3.50	31.97	29,844	26,096	0.87	667.0
424大衡村	24.98	▲ 0.12	25.10	5,992	7,858	1.31	99.6
530花山村	24.83	▲ 1.52	26.35	1,604	1,425	0.89	10.1
527鶯沢町	24.19	▲ 1.35	25.55	3,218	3,317	1.03	86.4
528金成町	17.07	▲ 0.97	18.04	8,334	8,014	0.96	106.2
301蔵王町	12.66	▲ 0.54	13.20	13,545	13,032	0.96	88.6
324川崎町	11.94	0.08	11.86	10,872	9,722	0.89	40.1
522若柳町	7.90	▲ 0.58	8.48	14,714	14,379	0.98	279.9
207名取市	7.70	1.63	6.07	67,190	63,147	0.94	671.8
361亘理町	7.08	1.03	6.05	34,770	27,936	0.80	474.9
103(仙台市)若林区	6.61	0.12	6.49	129,697	136,285	1.05	2,681.2
529志波姫町	6.51	▲ 0.25	6.76	7,545	6,027	0.80	244.3
321大河原町	6.25	0.69	5.56	22,767	21,987	0.97	910.3
422大郷町	6.12	▲ 0.90	7.02	9,768	8,470	0.87	119.1
548南方町	5.94	▲ 0.40	6.34	9,484	8,409	0.89	235.6
547石越町	5.69	▲ 0.83	6.53	6,438	4,945	0.77	258.9
546米山町	5.63	▲ 1.08	6.71	11,170	9,488	0.85	218.2
525一迫町	5.46	▲ 0.92	6.38	9,517	8,339	0.88	108.7
423富谷町	5.43	3.51	1.93	35,901	25,085	0.70	730.9
421大和町	5.40	1.32	4.08	24,410	27,451	1.12	108.2
105(仙台市)泉区	5.40	1.88	3.52	200,146	168,446	0.84	1,367.4
100仙台市	2.94	0.75	2.20	1,007,628	1,090,162	1.08	1,286.6
102(仙台市)宮城野区	1.78	0.22	1.56	178,771	198,885	1.11	3,077.6
104(仙台市)太白区	1.71	0.84	0.87	221,429	174,347	0.79	970.4
101(仙台市)青葉区	1.52	0.53	0.99	277,585	412,199	1.48	918.8
208角田市	1.23	▲ 0.55	1.78	34,354	33,960	0.99	232.8
204古川市	0.98	1.05	▲ 0.07	72,712	76,818	1.06	543.4
206白石市	0.34	▲ 0.51	0.85	40,793	40,208	0.99	142.4
202石巻市	0.17	▲ 0.23	0.41	119,814	125,183	1.04	874.4
209多賀城市	▲ 1.61	0.27	▲ 1.88	61,441	56,585	0.92	3,127.6
203塩竈市	▲ 1.67	▲ 0.64	▲ 1.03	61,526	56,437	0.92	3,448.0
211岩沼市	▲ 2.35	0.66	▲ 3.01	41,395	39,801	0.96	681.9
205気仙沼市	▲ 2.43	▲ 0.50	▲ 1.93	61,427	65,512	1.07	333.3



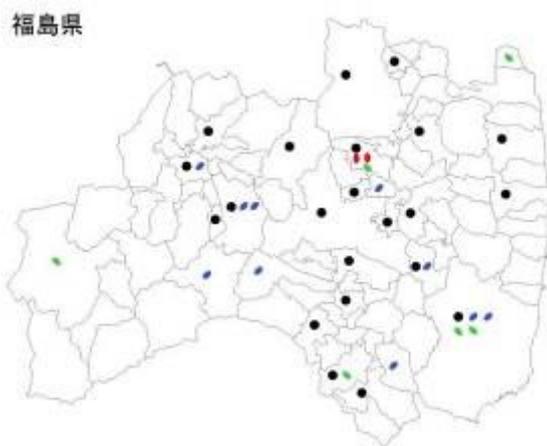
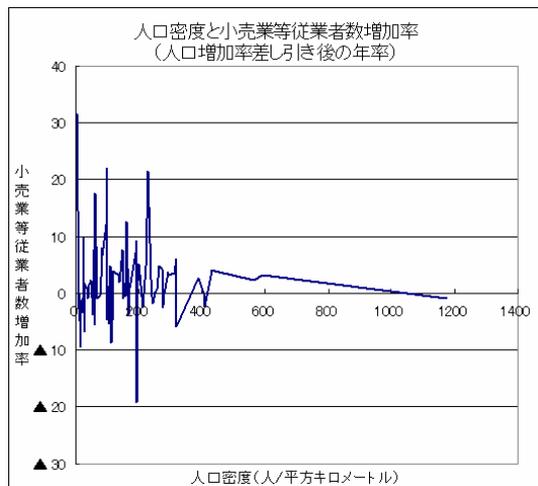
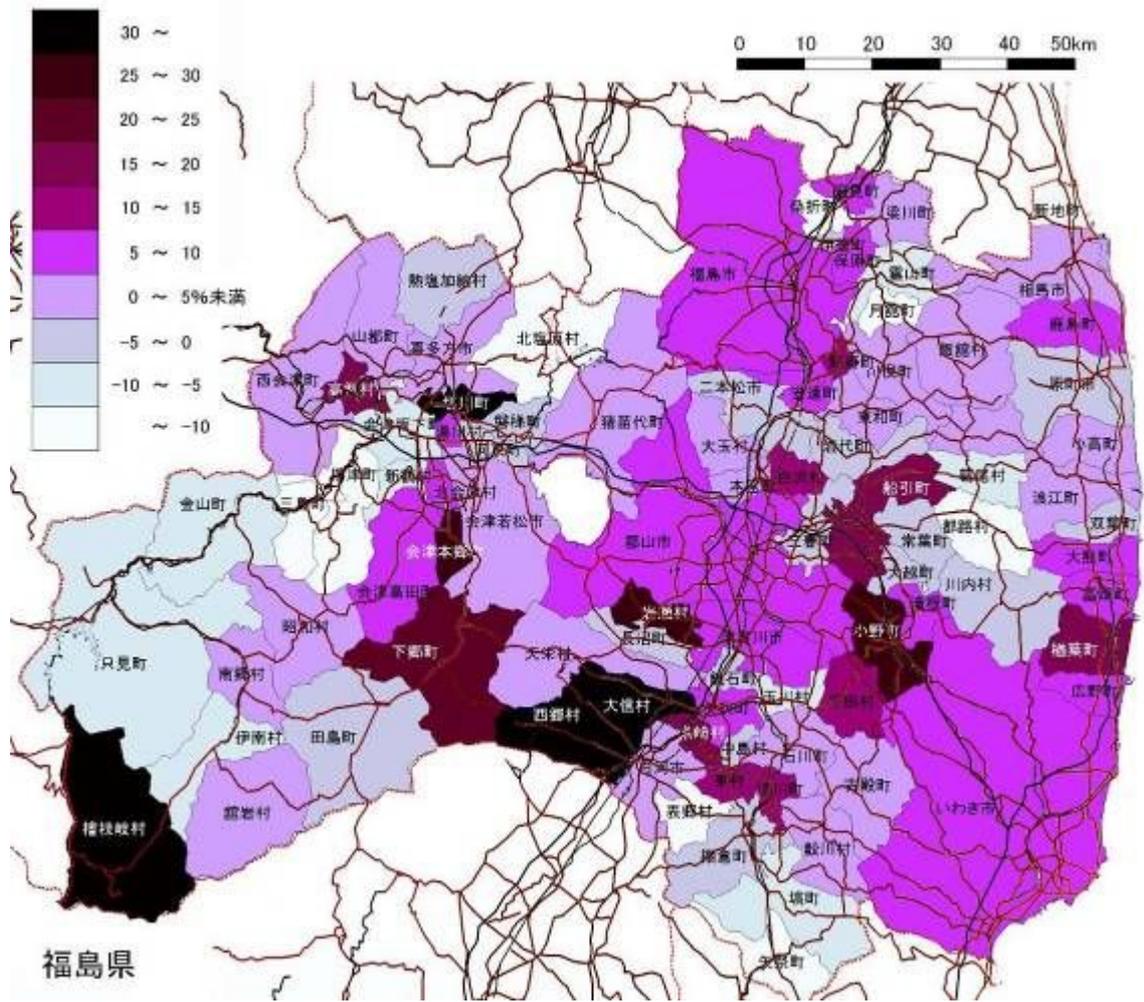
卸・小売業、飲食店従業者数増加率(H13/H11年率)、人口増加率(H12/H7年率)、
 昼夜間人口比率(H12)及び人口密度(同) 従業者数増加率5%以上の市町村及び全市

	従業者数増 (A)	人口増 (B)	A-B	夜間人口 H12(a)	昼間人口 H12(b)	b/a	人口密度 (1km ² 当たり)
05秋田県	0.55	▲ 0.41	0.95	1,189,111	1,187,462	1.00	102.4
465皆瀬村	26.49	▲ 0.92	27.41	3,040	2,653	0.87	13.9
361五城目町	24.76	▲ 1.54	26.30	12,372	10,867	0.88	57.6
405岩城町	22.55	▲ 0.25	22.80	6,582	5,597	0.85	60.9
425中仙町	21.72	▲ 0.51	22.23	11,870	10,405	0.88	150.4
408鳥海町	21.40	▲ 1.54	22.94	6,813	5,830	0.86	21.1
347峰浜村	18.84	▲ 0.96	19.80	4,972	3,973	0.80	40.9
464東成瀬村	13.39	▲ 1.02	14.41	3,390	2,736	0.81	16.7
382雄和町	13.36	▲ 0.91	14.27	8,352	8,006	0.96	57.8
404矢島町	12.22	▲ 1.51	13.73	6,246	6,661	1.07	50.5
432千畑町	11.80	▲ 0.91	12.71	8,540	7,305	0.86	97.5
401仁賀保町	8.47	▲ 0.26	8.72	11,951	12,893	1.08	121.3
446山内村	8.45	▲ 0.76	9.21	4,659	3,678	0.79	22.7
346藤里町	8.16	▲ 1.29	9.45	4,708	4,120	0.88	16.7
429仙北町	7.93	▲ 0.54	8.47	7,905	7,049	0.89	267.4
421神岡町	7.89	▲ 0.44	8.33	6,209	5,757	0.93	176.6
345八竜町	7.42	▲ 0.85	8.27	7,414	6,374	0.86	191.8
409東由利町	6.88	▲ 1.54	8.42	4,860	4,605	0.95	32.4
362昭和町	6.42	▲ 0.49	6.91	8,997	7,973	0.89	221.3
410大内町	5.62	▲ 0.56	6.18	9,794	8,069	0.82	53.9
433仙南村	5.24	▲ 0.98	6.22	8,381	6,551	0.78	203.6
205本荘市	2.26	0.27	1.99	45,719	48,107	1.05	242.8
204大館市	1.13	▲ 0.28	1.40	66,251	68,938	1.04	165.1
207湯沢市	0.60	▲ 0.71	1.31	34,963	38,078	1.09	174.6
206男鹿市	0.39	▲ 1.27	1.66	30,469	28,881	0.95	153.9
202能代市	▲ 0.08	▲ 0.64	0.56	53,263	57,623	1.08	217.2
203横手市	▲ 0.26	▲ 0.46	0.20	40,521	48,110	1.19	366.5
201秋田市	▲ 0.48	0.36	▲ 0.84	317,544	337,135	1.06	690.3
209鹿角市	▲ 1.13	▲ 1.01	▲ 0.12	39,117	38,137	0.97	55.3
208大曲市	▲ 1.89	▲ 0.15	▲ 1.74	39,615	45,805	1.16	378.4



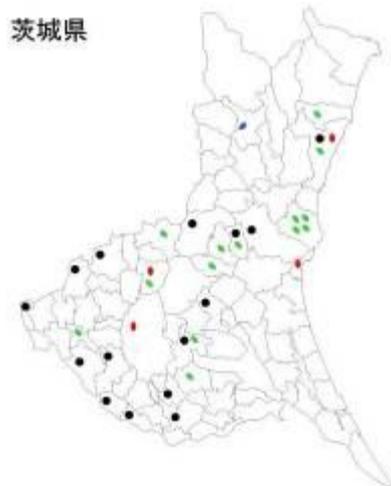
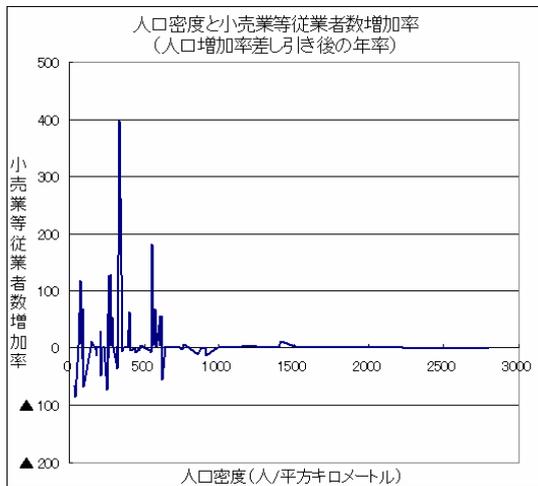
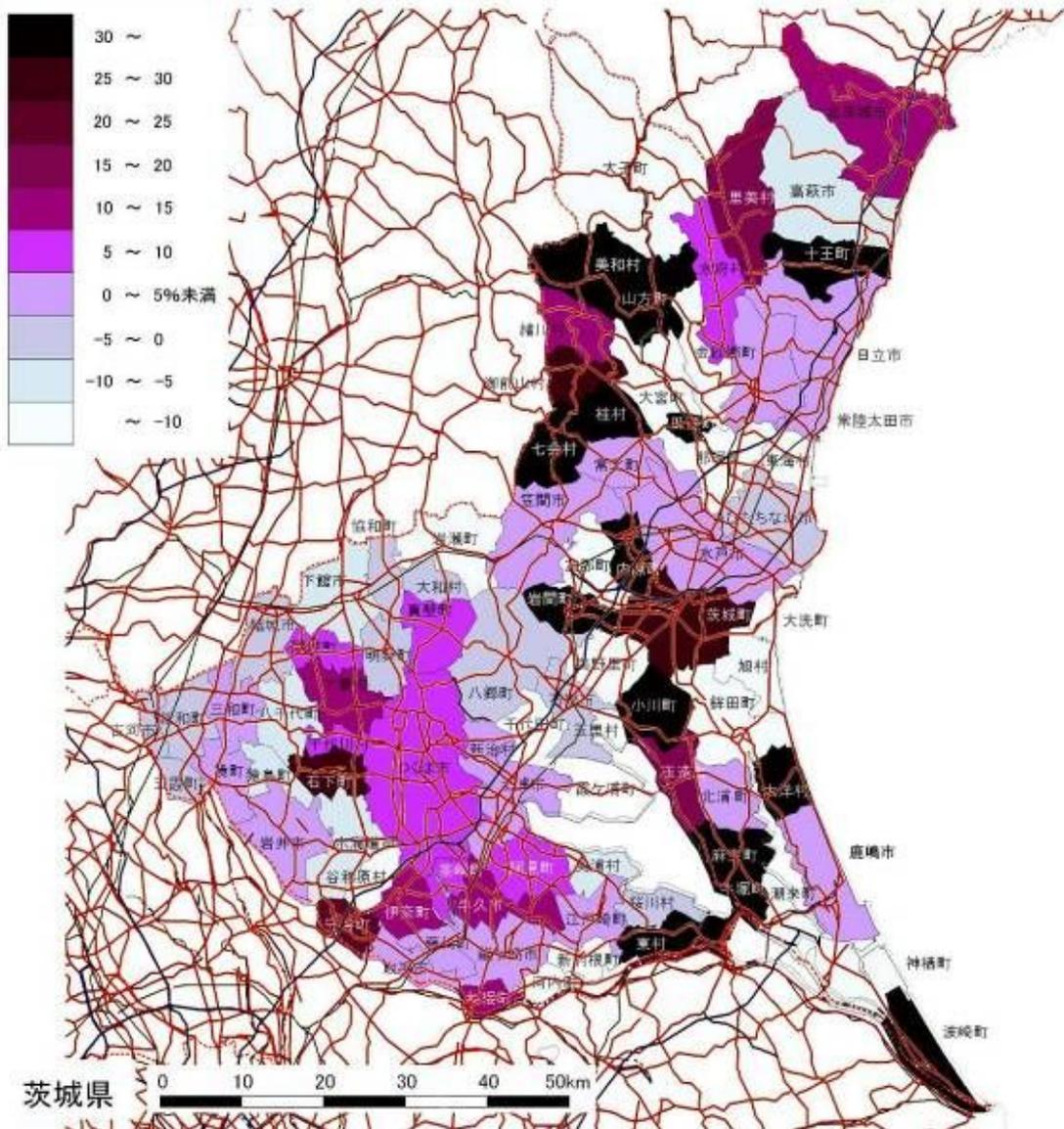
卸・小売業、飲食店従業者数増加率(H13/H11年率)、人口増加率(H12/H7年率)、
 昼夜間人口比率(H12)及び人口密度(同) 従業者数増加率5%以上の市町村及び全市

	従業者数増 (A)	人口増 (B)	A-B	夜間人口 H12(a)	昼間人口 H12(b)	b/a	人口密度 (1km ² 当たり)
06山形県	2.12	▲ 0.20	2.32	1,243,872	1,243,130	1.00	133.4
426三川町	47.31	▲ 0.77	48.08	7,879	7,801	0.99	237.2
361金山町	12.27	▲ 0.75	13.02	7,381	6,626	0.90	45.6
424羽黒町	12.03	▲ 0.76	12.79	9,616	8,685	0.90	87.7
341大石田町	8.46	▲ 1.13	9.59	9,400	8,018	0.85	118.1
366鮭川村	7.33	▲ 0.88	8.21	5,829	5,102	0.88	47.7
381高島町	7.02	▲ 0.12	7.13	26,807	24,223	0.90	148.9
362最上町	6.53	▲ 1.16	7.69	11,483	10,566	0.92	34.8
363舟形町	5.71	▲ 1.50	7.21	6,996	5,635	0.81	58.8
367戸沢村	5.11	▲ 1.51	6.62	6,450	5,438	0.84	24.7
212尾花沢市	4.61	▲ 0.99	5.60	22,010	21,364	0.97	59.1
210天童市	3.06	0.84	2.22	63,231	59,779	0.95	559.5
205新庄市	2.50	▲ 0.35	2.85	42,133	47,760	1.13	189.0
202米沢市	2.06	▲ 0.04	2.10	95,394	102,641	1.08	173.8
201山形市	2.06	0.07	1.99	255,231	277,995	1.09	669.7
203鶴岡市	1.89	0.02	1.87	100,559	106,450	1.06	430.2
207上山市	1.38	▲ 0.62	2.00	36,881	33,440	0.91	153.1
213南陽市	1.06	▲ 0.34	1.40	36,189	34,506	0.95	225.2
204酒田市	0.63	0.02	0.62	101,311	110,513	1.09	576.3
209長井市	0.63	▲ 0.46	1.08	31,987	33,452	1.05	149.0
206寒河江市	0.34	0.27	0.07	43,379	43,273	1.00	311.9
211東根市	▲ 1.80	0.73	▲ 2.53	44,778	46,408	1.04	216.2
208村山市	▲ 1.96	▲ 0.61	▲ 1.35	29,586	27,579	0.93	150.3



卸・小売業、飲食店従業者数増加率(H13/H11年率)、人口増加率(H12/H7年率)、
 昼夜間人口比率(H12)及び人口密度(同) 従業者数増加率5%以上の市町村及び全市

	従業者数増 (A)	人口増 (B)	A-B	夜間人口 H12(a)	昼間人口 H12(b)	b/a	人口密度 (1km ² 当たり)
07福島県	2.60	▲ 0.06	2.66	2,126,335	2,122,225	1.00	154.3
364 檜枝岐村	31.52	0.81	30.71	757	801	1.06	1.9
461 西郷村	21.95	0.79	21.16	18,641	18,479	0.99	96.9
403 塩川町	21.46	▲ 0.16	21.62	10,612	9,153	0.86	229.5
467 大信村	17.58	▲ 0.52	18.10	4,886	3,925	0.80	60.5
343 岩瀬村	13.44	▲ 0.14	13.59	6,210	4,751	0.77	96.7
522 小野町	13.27	▲ 1.16	14.42	12,555	12,503	1.00	100.4
442 会津本郷町	12.71	0.40	12.31	6,506	5,297	0.81	162.0
362 下郷町	9.61	▲ 0.95	10.56	7,579	6,890	0.91	23.9
464 泉崎村	9.18	▲ 0.29	9.48	6,823	7,302	1.07	192.7
542 榎葉町	7.94	▲ 0.23	8.16	8,380	8,626	1.03	81.0
527 船引町	7.57	▲ 0.13	7.69	23,920	21,872	0.91	148.4
406 高郷村	7.48	▲ 1.42	8.90	2,514	1,937	0.77	56.1
324 白沢村	7.11	0.86	6.25	9,261	7,782	0.84	191.3
503 平田村	6.53	▲ 1.01	7.54	7,910	6,751	0.85	84.6
309 飯野町	6.12	▲ 0.49	6.61	6,773	5,585	0.82	317.8
463 東村	5.85	0.08	5.77	6,013	5,127	0.85	148.9
504 浅川町	5.22	▲ 0.37	5.60	7,484	6,407	0.86	199.9
207 須賀川市	4.08	0.75	3.33	66,747	63,948	0.96	430.7
203 郡山市	3.96	0.48	3.48	334,680	355,555	1.06	442.3
204 いわき市	3.70	▲ 0.03	3.73	360,051	359,828	1.00	292.5
201 福島市	2.60	0.37	2.23	291,114	304,944	1.05	390.0
209 相馬市	2.22	▲ 0.31	2.52	38,842	38,872	1.00	196.6
202 会津若松市	1.30	▲ 0.26	1.55	118,081	128,781	1.09	374.6
208 喜多方市	0.15	▲ 0.02	0.17	37,495	39,103	1.04	249.3
210 二本松市	▲ 0.26	0.15	▲ 0.40	36,233	36,227	1.00	279.3
206 原町市	▲ 1.83	▲ 0.54	▲ 1.29	48,524	50,450	1.04	245.6

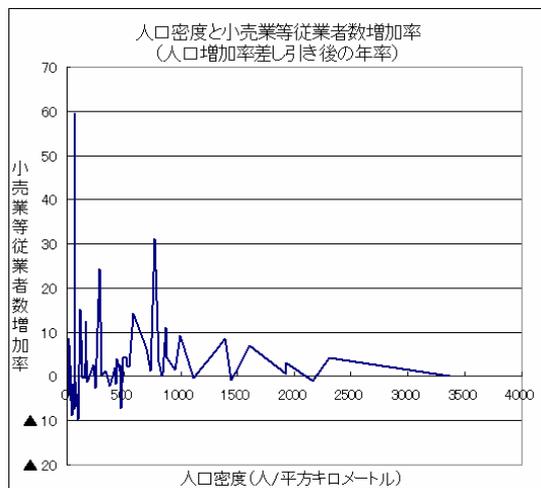
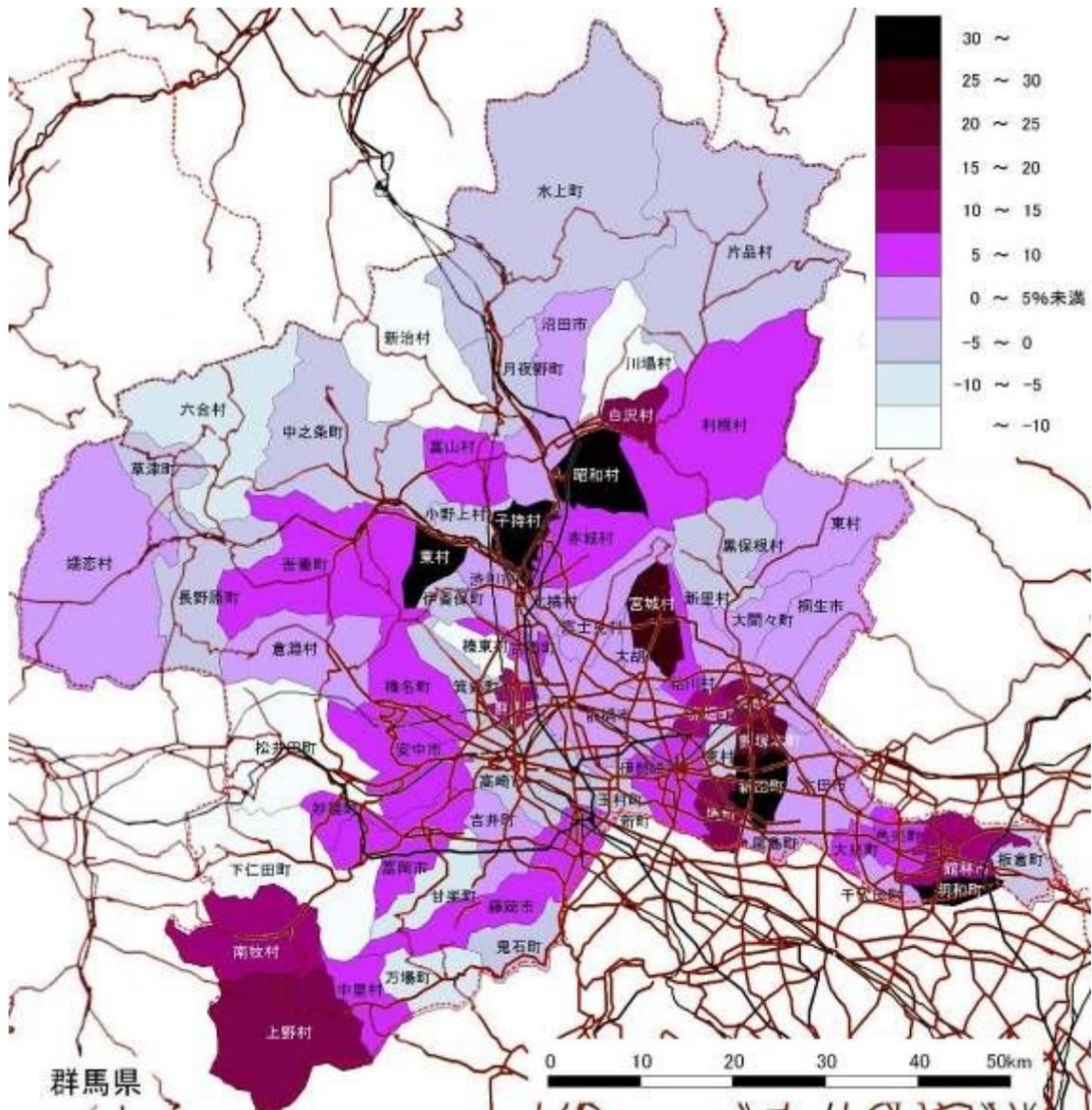


卸・小売業、飲食店従業者数増加率(H13/H11年率)、人口増加率(H12/H7年率)、
 昼夜間人口比率(H12)及び人口密度(同) 従業者数増加率5%以上の市町村及び全市

	(A)	(B)	A-B	H12(a)	H12(b)	b/a	(1km ² 当たり)
08茨城県	1.03	0.20	0.83	2,984,554	2,891,727	0.97	489.8
322岩間町	397.11	0.13	396.98	16,724	16,227	0.97	335.0
342那珂町	181.52	0.43	181.09	45,981	39,845	0.87	553.1
344大宮町	162.58	0.51	162.07	27,126	26,421	0.97	327.5
421麻生町	129.09	▲ 0.82	129.91	16,587	15,319	0.92	274.7
402銚田町	127.83	▲ 0.27	128.10	28,225	27,333	0.97	265.1
364大子町	118.91	▲ 1.30	120.21	23,982	22,470	0.94	73.6
407波崎町	67.71	0.18	67.52	39,051	37,264	0.95	571.9
345山方町	67.31	▲ 1.17	68.48	8,048	7,287	0.91	95.7
304美野里町	62.56	1.00	61.57	25,036	23,031	0.92	404.5
306常北町	58.44	1.64	56.80	13,459	10,503	0.78	257.0
406神栖町	56.30	1.78	54.52	48,434	56,782	1.17	615.2
321友部町	55.66	0.93	54.73	35,557	29,951	0.84	605.6
302茨城町	54.69	▲ 0.25	54.94	35,296	30,351	0.86	290.2
449東町	29.07	▲ 0.53	29.61	12,879	12,582	0.98	209.6
461霞ヶ浦町	13.45	▲ 0.53	13.98	18,569	15,222	0.82	264.3
523石下町	13.24	0.75	12.49	24,171	22,687	0.94	552.7
307桂村	12.48	0.29	12.19	7,050	5,551	0.79	152.2
423潮来町	12.03	▲ 0.05	12.08	25,841	22,290	0.86	588.9
561守谷町	10.71	1.91	8.80	50,355	40,766	0.81	1,413.5
362水府村	7.66	▲ 0.84	8.50	6,447	5,181	0.80	79.7
425玉造町	7.42	▲ 0.35	7.77	13,936	13,076	0.94	272.0
462玉里村	7.10	0.31	6.79	8,832	9,106	1.03	578.3
564利根町	5.79	▲ 1.19	6.97	19,030	11,594	0.61	764.4
219牛久市	5.63	2.00	3.63	73,256	56,437	0.77	1,244.0
210下妻市	5.38	0.49	4.89	37,008	38,069	1.03	606.2
482伊奈町	5.08	▲ 0.54	5.61	25,569	19,097	0.75	561.5
346美和村	5.06	▲ 1.45	6.51	4,612	3,648	0.79	57.4
215北茨城市	4.94	▲ 0.19	5.13	51,593	47,142	0.91	276.7
220つくば市	3.97	1.25	2.72	165,978	185,983	1.12	639.4
222鹿嶋市	2.35	0.53	1.82	62,277	68,000	1.09	670.0
212常陸太田市	1.74	0.07	1.67	39,680	33,546	0.85	362.4
217取手市	1.25	▲ 0.47	1.71	82,487	69,279	0.84	2,225.0
218岩井市	1.24	▲ 0.41	1.65	43,415	40,967	0.94	478.6
216笠間市	0.23	▲ 0.17	0.41	30,074	26,956	0.90	228.5
203土浦市	0.23	0.37	▲ 0.14	134,672	151,957	1.13	1,646.1
208龍ヶ崎市	0.15	2.15	▲ 2.00	76,846	69,061	0.90	983.8
201水戸市	0.12	0.03	0.08	246,265	289,459	1.18	1,402.7
202日立市	0.06	▲ 0.60	0.65	193,335	210,137	1.09	1,260.2
221ひたちなか市	▲ 0.03	0.66	▲ 0.69	151,673	147,811	0.97	1,531.6
205石岡市	▲ 0.16	▲ 0.06	▲ 0.10	52,563	52,344	1.00	882.0
207結城市	▲ 0.85	▲ 0.38	▲ 0.48	52,774	48,137	0.91	801.5
204古河市	▲ 1.00	▲ 0.12	▲ 0.87	58,727	50,303	0.86	2,796.5
504大和村	▲ 1.78	▲ 0.54	▲ 1.24	7,556	6,941	0.92	258.6
214高萩市	▲ 2.63	▲ 0.57	▲ 2.06	34,599	32,733	0.95	178.7
206下館市	▲ 2.66	▲ 0.31	▲ 2.35	65,025	67,938	1.04	754.0
211水海道市	▲ 2.79	▲ 0.31	▲ 2.48	42,015	44,877	1.07	527.3

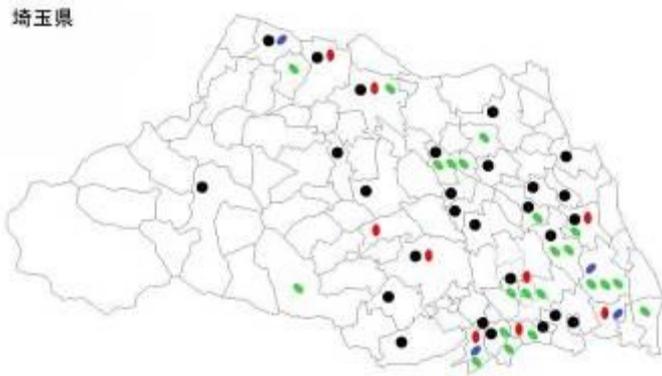
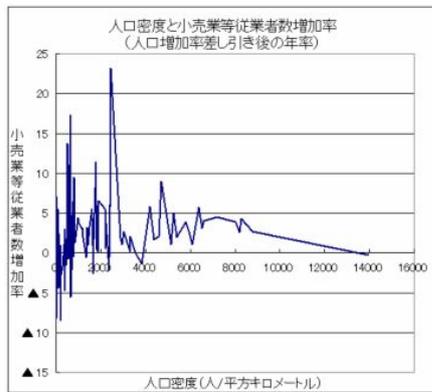
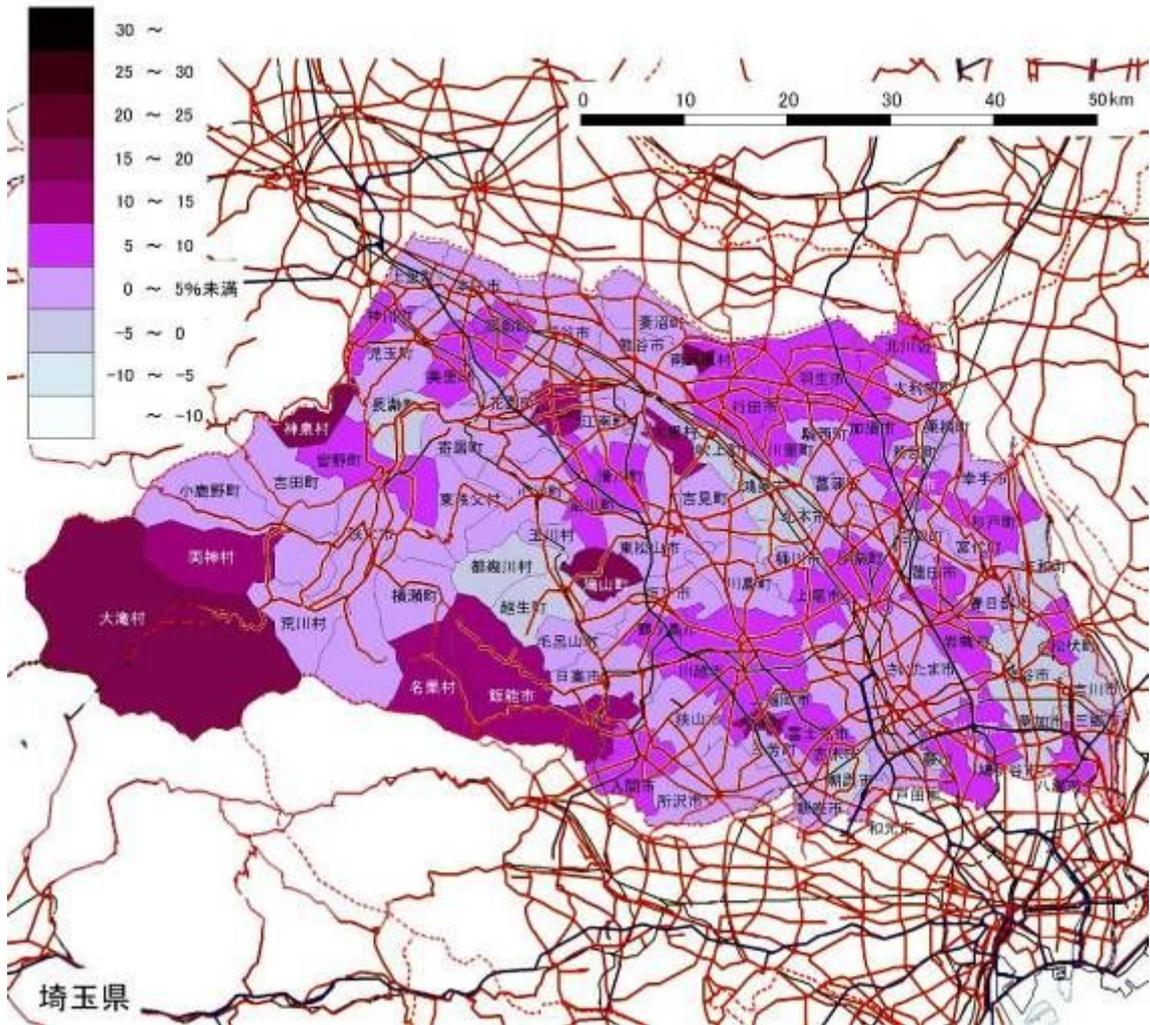
卸・小売業、飲食店従業者数増加率(H13/H11年率)、人口増加率(H12/H7年率)、
 昼夜間人口比率(H12)及び人口密度(同) 従業者数増加率5%以上の市町村及び全市

	従業者数増 (A)	人口増 (B)	A-B	夜間人口 H12(a)	昼間人口 H12(b)	b/a	人口密度 (1km ² 当たり)
09 栃木県	0.73	0.21	0.52	2,003,722	1,992,566	0.99	312.8
302 南河内町	12.91	1.36	11.54	21,233	18,637	0.88	677.4
304 河内町	11.97	1.02	10.95	34,278	25,474	0.74	719.0
303 上河内町	11.91	0.43	11.48	9,442	7,866	0.83	165.9
382 栗山村	10.97	▲ 1.67	12.64	2,411	2,490	1.03	5.6
405 湯津上村	9.87	▲ 1.04	10.91	5,402	4,769	0.88	165.3
410 塩原町	9.70	▲ 0.75	10.45	8,859	9,291	1.05	46.6
341 二宮町	6.81	▲ 0.49	7.30	16,882	14,094	0.83	304.5
387 喜連川町	5.79	▲ 0.05	5.84	11,310	12,173	1.08	149.9
207 今市市	5.15	0.54	4.61	62,476	55,462	0.89	256.6
211 矢板市	2.86	▲ 0.10	2.96	36,444	35,655	0.98	213.7
212 黒磯市	1.90	0.88	1.02	58,782	55,538	0.94	171.3
205 鹿沼市	1.25	0.23	1.02	94,055	92,741	0.99	300.4
204 佐野市	0.95	▲ 0.16	1.10	83,413	88,252	1.06	988.7
208 小山市	0.84	0.67	0.18	154,985	159,711	1.03	904.4
201 宇都宮市	0.74	0.39	0.35	443,444	486,539	1.10	1,421.7
203 栃木市	0.23	▲ 0.30	0.53	83,826	88,095	1.05	687.0
209 真岡市	▲ 0.16	0.41	▲ 0.57	64,614	68,681	1.06	578.5
202 足利市	▲ 0.32	▲ 0.33	0.00	163,066	161,142	0.99	917.4
210 大田原市	▲ 0.96	1.05	▲ 2.01	56,505	60,747	1.08	422.2
206 日光市	▲ 5.16	▲ 1.58	▲ 3.58	17,428	18,432	1.06	54.3



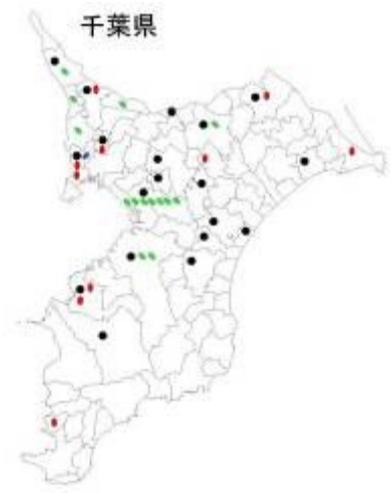
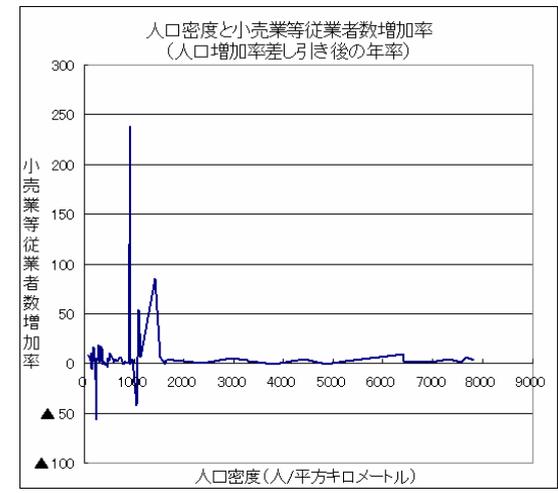
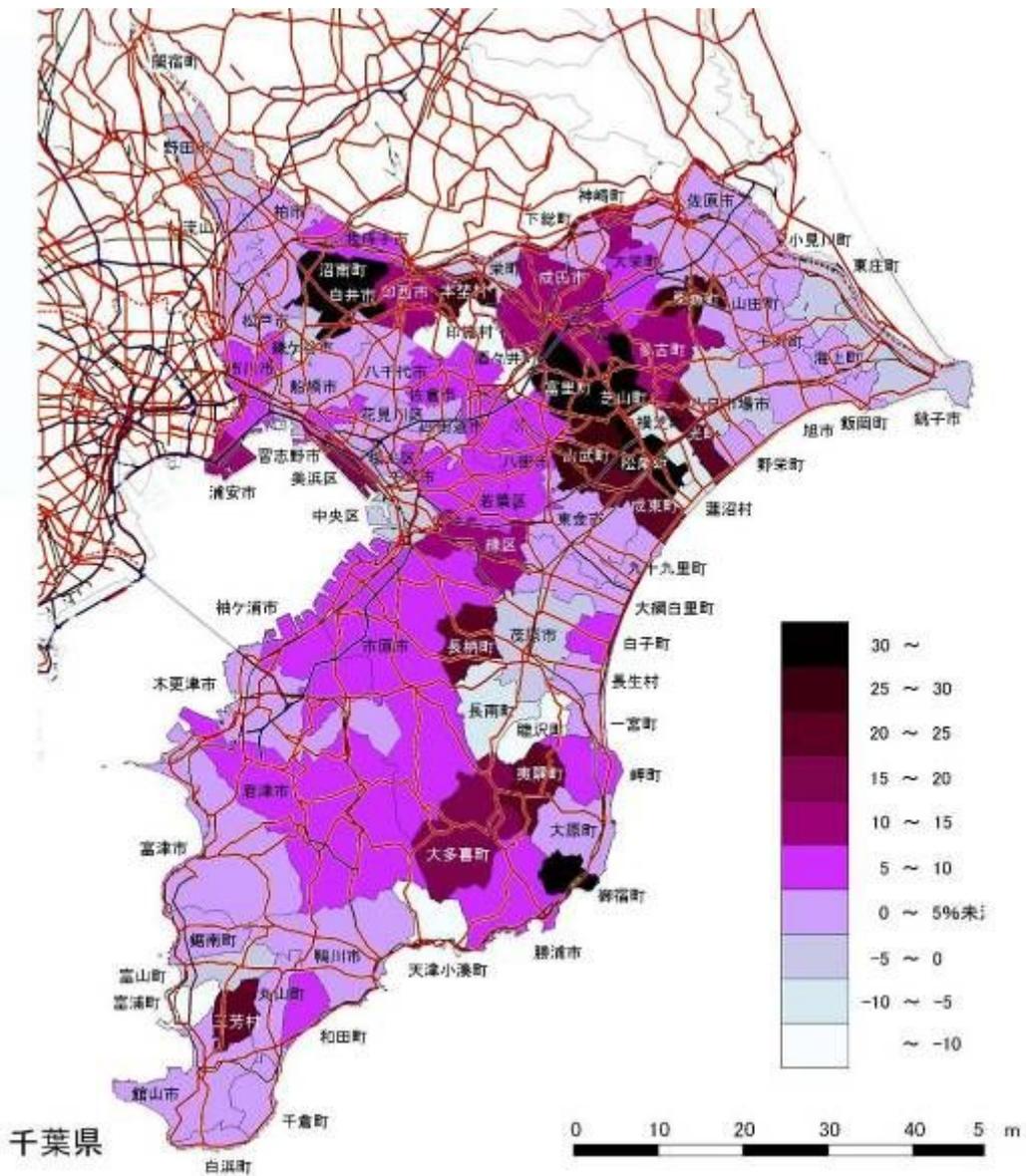
卸・小売業、飲食店従業者数増加率(H13/H11年率)、人口増加率(H12/H7年率)、
 昼夜間人口比率(H12)及び人口密度(同) 従業者数増加率5%以上の市町村及び全市

	従業者数増 (A)	人口増 (B)	A-B	夜間人口 H12(a)	昼間人口 H12(b)	b/a	人口密度 (1km ² 当たり)
10群馬県	1.78	0.21	1.56	2,020,453	2,017,585	1.00	318.2
422東村	59.43	▲ 0.77	60.19	2,450	1,959	0.80	73.2
482新田町	30.97	0.54	30.43	29,606	28,552	0.96	774.6
341子持村	24.20	▲ 0.30	24.49	11,961	9,535	0.80	291.9
448昭和村	15.22	▲ 0.21	15.44	7,878	7,054	0.90	122.8
522明和町	14.16	0.39	13.77	11,474	11,262	0.98	583.3
305宮城村	12.17	▲ 0.06	12.23	8,336	6,686	0.80	173.1
483蕨塚本町	10.99	1.09	9.91	18,247	17,390	0.95	870.1
463境町	9.16	0.18	8.98	30,910	26,918	0.87	992.5
484笠懸町	8.50	1.38	7.12	25,799	23,554	0.91	1,386.3
366上野村	8.42	7.58	0.84	2,285	2,573	1.13	12.6
441白沢村	8.23	0.73	7.50	3,665	3,341	0.91	130.1
383南牧村	6.85	▲ 2.70	9.54	3,338	2,759	0.83	28.1
324群馬町	6.84	0.92	5.92	35,293	30,079	0.85	1,608.6
461赤堀町	6.26	2.43	3.83	16,932	18,186	1.07	695.7
207館林市	5.50	0.65	4.85	78,613	76,960	0.98	1,301.6
210富岡市	4.42	0.03	4.39	49,349	50,751	1.03	524.2
209藤岡市	4.07	0.09	3.98	62,949	59,470	0.94	493.2
204伊勢崎市	3.08	0.90	2.18	125,734	128,925	1.03	1,929.6
211安中市	2.66	0.25	2.41	47,662	44,518	0.93	470.6
205太田市	1.89	0.67	1.22	145,413	156,712	1.08	1,509.9
208洪川市	1.35	▲ 0.17	1.52	48,716	50,519	1.04	945.2
206沼田市	1.18	▲ 0.37	1.55	46,338	46,289	1.00	340.0
203桐生市	0.76	▲ 0.84	1.59	115,410	118,379	1.03	839.7
201前橋市	0.48	▲ 0.04	0.53	283,471	315,107	1.11	1,928.6
202高崎市	▲ 1.01	0.15	▲ 1.16	239,770	264,874	1.10	2,166.8



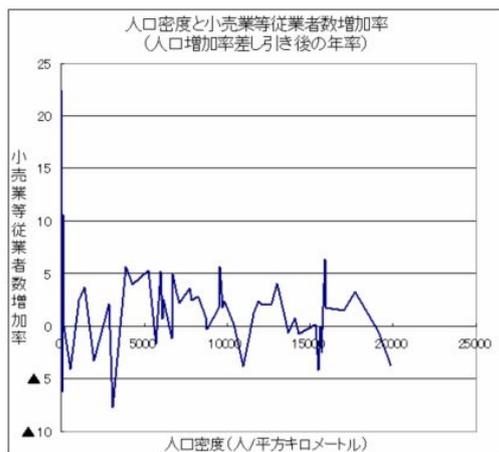
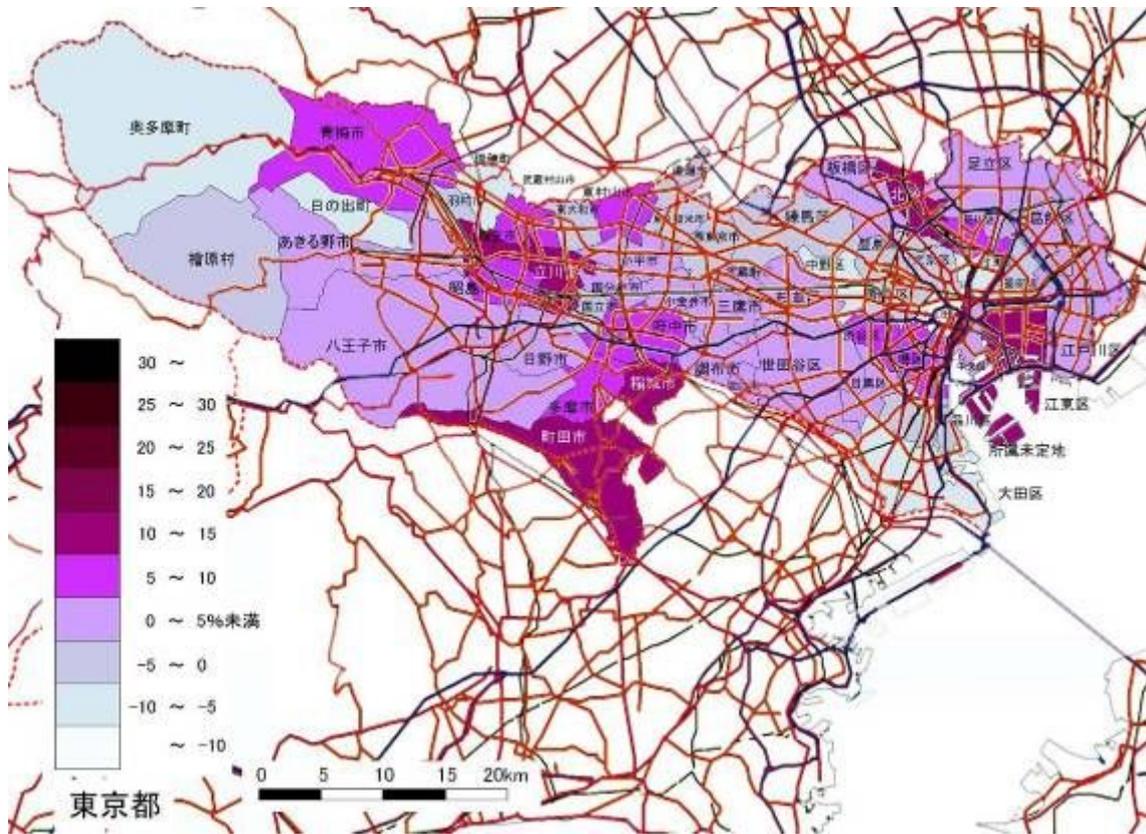
卸・小売業、飲食店従業者数増加率(H13/H11年率)、人口増加率(H12/H7年率)、
昼夜間人口比率(H12)及び人口密度(同) 従業者数増加率5%以上の市町村及び全市

	従業者数増 (A)	人口増 (B)	A-B	夜間人口 H12(a)	昼間人口 H12(b)	b/a	人口密度 (1km ² 当たり)
11 埼玉県	2.43	0.52	1.91	6,925,232	5,985,497	0.86	1,827.1
462 鷲宮町	23.07	▲ 0.01	23.08	34,049	23,405	0.69	2,449.6
424 北川辺町	17.24	0.74	16.50	13,780	10,361	0.75	656.3
423 川里村	13.65	▲ 0.19	13.84	8,002	7,527	0.94	482.6
465 松伏町	11.37	0.88	10.49	29,017	22,561	0.78	1,789.2
346 川島町	10.98	0.16	10.82	23,322	19,032	0.82	559.0
406 川本町	10.90	▲ 0.08	10.98	11,886	12,020	1.01	546.0
407 花園町	9.43	0.60	8.83	12,648	10,813	0.85	799.5
219 上尾市	8.94	0.66	8.28	212,847	174,573	0.82	4,675.0
367 大滝村	7.15	▲ 1.62	8.78	1,711	1,974	1.15	5.2
445 白岡町	6.47	1.69	4.78	46,995	34,783	0.74	1,889.0
422 南河原村	6.34	▲ 0.16	6.51	4,222	2,884	0.68	725.4
243 吉川市	6.04	1.46	4.58	56,673	44,909	0.79	1,792.3
209 飯能市	6.01	0.66	5.36	83,206	74,507	0.90	618.2
238 蓮田市	5.93	0.15	5.79	64,363	47,704	0.74	2,361.1
234 八潮市	5.80	▲ 0.10	5.90	74,943	74,672	1.00	4,157.2
229 和光市	5.68	2.31	3.37	70,020	58,571	0.84	6,356.0
239 坂戸市	5.66	▲ 0.17	5.83	97,359	86,109	0.88	2,376.9
464 杉戸町	5.53	0.99	4.54	47,319	37,913	0.80	1,577.9
301 伊奈町	5.44	1.58	3.86	32,161	31,155	0.97	2,176.8
384 神泉村	5.41	0.90	4.51	1,374	1,253	0.91	56.7
235 富士見市	5.00	1.26	3.74	103,154	69,689	0.68	5,241.0
228 志木市	4.46	0.20	4.26	64,900	51,518	0.79	7,182.8
216 羽生市	4.33	0.52	3.81	57,498	53,599	0.93	982.0
203 川口市	4.20	0.49	3.70	459,806	389,545	0.85	8,251.6
230 新座市	3.94	0.65	3.29	149,181	122,124	0.82	6,557.5
236 上福岡市	3.92	▲ 0.77	4.69	54,627	42,131	0.77	8,022.0
213 岩槻市	3.76	▲ 0.05	3.82	109,233	104,040	0.95	2,222.3
218 深谷市	3.26	0.64	2.62	103,520	97,524	0.94	1,491.8
210 加須市	3.11	0.48	2.63	68,445	61,470	0.90	1,152.3
206 行田市	3.07	0.03	3.04	86,275	76,570	0.89	1,402.2
227 朝霞市	3.04	1.56	1.48	119,264	100,478	0.84	6,513.2
242 日高市	2.98	▲ 0.41	3.40	53,705	44,074	0.82	1,131.7
226 鳩ヶ谷市	2.58	▲ 0.45	3.04	54,368	41,626	0.77	8,765.0
201 川越市	2.58	0.45	2.13	330,402	309,432	0.94	3,030.1
221 草加市	2.52	0.64	1.88	224,382	183,507	0.82	8,206.3
224 戸田市	2.21	2.06	0.15	107,964	107,314	0.99	5,946.0
208 所沢市	2.02	0.60	1.42	325,449	270,072	0.83	4,585.4
225 入間市	2.01	0.48	1.53	147,906	126,937	0.86	3,306.0
214 春日部市	1.92	0.32	1.60	203,350	160,724	0.79	5,376.0
232 久喜市	1.81	0.01	1.81	72,600	65,438	0.90	2,866.0
237 三郷市	1.60	▲ 0.39	1.99	130,954	103,659	0.79	4,337.9
211 本庄市	1.54	0.21	1.32	61,373	62,046	1.01	1,673.8
207 秩父市	1.05	▲ 0.33	1.39	59,664	60,070	1.01	447.4
244 さいたま市	0.98	1.11	▲ 0.13	1,022,305	932,938	0.91	6,083.6
222 越谷市	0.98	0.67	0.31	307,313	251,757	0.82	5,112.0
231 桶川市	0.97	0.24	0.73	73,918	58,914	0.80	2,928.2
212 東松山市	0.88	▲ 0.09	0.97	92,709	91,371	0.99	1,422.5
202 熊谷市	0.36	▲ 0.03	0.39	156,032	161,552	1.04	1,834.0
215 狭山市	0.04	▲ 0.10	0.14	161,054	146,732	0.91	3,292.4
233 北本市	0.01	▲ 0.12	0.12	69,513	52,709	0.76	3,504.2
223 蕨市	▲ 0.36	▲ 0.27	▲ 0.09	70,458	56,789	0.81	13,933.9
217 鴻巣市	▲ 0.63	0.92	▲ 1.55	84,011	63,984	0.76	2,344.6
241 鶴ヶ島市	▲ 1.45	0.43	▲ 1.87	67,620	49,600	0.73	3,814.9
240 幸手市	▲ 2.67	▲ 0.61	▲ 2.05	56,406	44,461	0.79	1,661.6



卸・小売業、飲食店従業者数増加率(H13/H11年率)、人口増加率(H12/H7年率)、
 昼夜間人口比率(H12)及び人口密度(同) 従業者数増加率5%以上の市町村及び全市

	従業者数増 (A)	人口増 (B)	A-B	夜間人口 H12(a)	昼間人口 H12(b)	b/a	人口密度 (1km ² 当たり)
12千葉県	2.46	0.44	2.02	5,915,476	5,181,963	0.88	1,149.4
324富里町	238.29	0.61	237.67	49,947	39,682	0.79	930.7
326白井町	85.21	1.23	83.98	50,305	40,726	0.81	1,424.2
305沼南町	53.55	0.35	53.20	45,908	39,473	0.86	1,093.8
407松尾町	18.05	▲ 0.14	18.20	11,335	11,743	1.04	301.6
443御宿町	17.06	▲ 0.27	17.33	8,012	7,034	0.88	321.8
409芝山町	15.56	▲ 0.27	15.83	8,401	10,361	1.23	193.3
405山武町	13.61	1.28	12.33	19,963	14,210	0.71	384.9
346栗源町	12.30	▲ 0.54	12.84	5,319	4,710	0.89	183.1
328本埜村	12.13	13.11	▲ 0.99	8,209	5,795	0.71	346.1
426長柄町	11.10	▲ 0.50	11.61	8,625	7,654	0.89	182.7
381光町	10.90	0.06	10.84	12,167	9,958	0.82	365.3
442夷隅町	10.78	▲ 0.56	11.34	7,952	7,251	0.91	179.8
404成東町	10.10	0.80	9.30	24,435	22,167	0.91	520.9
464三芳村	9.78	▲ 0.03	9.81	4,744	4,282	0.90	139.9
106(千葉市)美浜区	8.91	1.03	7.88	134,526	143,456	1.07	6,404.0
441大多喜町	7.86	▲ 0.89	8.75	12,121	13,160	1.09	93.4
211成田市	6.56	0.91	5.65	95,608	135,206	1.41	729.1
227浦安市	6.40	1.47	4.93	131,467	123,536	0.94	7,686.9
231印西市	6.31	0.95	5.36	60,271	48,447	0.80	1,130.0
105(千葉市)緑区	6.28	4.23	2.05	101,721	79,268	0.78	1,533.3
347多古町	5.40	▲ 0.67	6.07	17,580	16,764	0.95	242.2
342神崎町	5.18	1.85	3.33	6,740	5,585	0.83	339.9
222我孫子市	4.38	0.55	3.82	127,305	99,390	0.78	2,957.5
219市原市	4.17	0.08	4.09	277,978	260,485	0.94	755.6
229袖ヶ浦市	3.93	0.35	3.58	58,591	52,819	0.90	617.3
230八街市	3.80	2.17	1.64	72,554	58,623	0.81	969.6
218勝浦市	3.76	▲ 0.92	4.67	23,235	21,956	0.94	246.6
216習志野市	3.46	0.15	3.31	153,958	134,929	0.88	7,338.5
104(千葉市)若葉区	3.01	0.28	2.73	149,276	123,238	0.83	1,797.3
225君津市	2.98	▲ 0.25	3.22	92,045	89,355	0.97	288.8
203市川市	2.83	0.36	2.47	448,488	349,086	0.78	7,810.6
100千葉市	2.68	0.70	1.98	883,008	858,702	0.97	3,260.7
212佐倉市	2.50	1.00	1.50	170,787	131,971	0.77	1,650.1
220流山市	2.37	0.58	1.79	150,222	105,644	0.70	4,266.6
217柏市	2.36	0.63	1.73	327,820	283,974	0.87	4,496.7
102(千葉市)花見川区	2.29	0.24	2.05	179,529	131,443	0.73	5,253.9
215旭市	2.22	0.23	1.98	40,963	41,346	1.01	809.4
209佐原市	2.05	▲ 0.66	2.70	48,324	44,502	0.92	403.1
221八千代市	2.03	1.79	0.24	168,726	139,642	0.83	3,293.3
223鴨川市	1.78	▲ 0.74	2.51	29,981	31,430	1.05	203.5
204船橋市	1.67	0.34	1.33	548,982	448,568	0.82	6,419.3
213東金市	1.57	1.80	▲ 0.23	59,595	57,989	0.97	667.2
226富津市	1.42	▲ 0.53	1.96	52,814	47,512	0.90	257.6
103(千葉市)稲毛区	1.21	▲ 0.40	1.61	147,475	135,926	0.92	6,949.3
207松戸市	0.92	0.14	0.77	463,717	370,490	0.80	7,579.3
206木更津市	0.88	▲ 0.12	1.00	122,767	119,995	0.98	885.5
205館山市	0.78	▲ 0.56	1.34	51,409	54,770	1.07	466.5
228四街道市	0.56	0.76	▲ 0.20	82,515	62,346	0.76	2,379.0
208野田市	▲ 0.22	0.02	▲ 0.24	119,816	110,079	0.92	1,626.7
202銚子市	▲ 0.24	▲ 0.86	0.62	78,693	78,020	0.99	940.3
101(千葉市)中央区	▲ 0.34	0.38	▲ 0.72	170,481	245,371	1.44	3,814.1
214八日市場市	▲ 0.65	▲ 0.27	▲ 0.38	32,739	32,247	0.98	406.3
224鎌ヶ谷市	▲ 0.79	0.57	▲ 1.37	102,513	71,026	0.69	4,859.0
210茂原市	▲ 1.22	0.46	▲ 1.68	93,766	91,788	0.98	937.7



卸・小売業、飲食店従業者数増加率(H13/H11年率)、人口増加率(H12/H7年率)、
 昼夜間人口比率(H12)及び人口密度(同) 従業者数増加率5%以上の市町村及び全市

	従業者数増 (A)	人口増 (B)	A-B	夜間人口 H12(a)	昼間人口 H12(b)	b/a	人口密度 (1km ² 当たり)
13東京都	0.37	0.49	▲ 0.12	12,017,253	14,666,899	1.22	5,516.5
117北区	6.38	▲ 0.44	6.82	326,671	308,653	0.94	15,870.0
108江東区	5.68	0.61	5.07	376,784	454,680	1.21	9,554.8
225稲城市	5.63	1.97	3.66	69,209	55,521	0.80	3,852.8
209町田市	5.31	0.92	4.39	376,808	330,651	0.88	5,270.8
218福生市	5.19	▲ 0.02	5.22	61,425	51,891	0.84	5,998.7
202立川市	4.91	0.85	4.06	163,987	182,157	1.11	6,755.9
113渋谷区	4.06	0.86	3.20	196,337	549,715	2.80	13,016.7
223武蔵村山市	3.97	▲ 0.29	4.25	66,015	59,053	0.89	4,297.5
205青梅市	3.72	0.60	3.12	141,352	128,691	0.91	1,369.3
206府中市	3.66	0.96	2.70	226,647	221,456	0.98	7,729.0
118荒川区	3.30	0.40	2.90	180,441	176,358	0.98	17,692.9
224多摩市	3.16	▲ 0.31	3.46	145,857	126,570	0.87	6,919.4
213東村山市	2.82	1.04	1.78	141,635	111,681	0.79	8,287.1
207昭島市	2.58	▲ 0.14	2.73	106,485	96,560	0.91	6,147.3
103港区	2.48	1.93	0.55	159,336	837,658	5.26	7,836.7
228あきる野市	2.43	0.78	1.65	78,240	65,697	0.84	1,068.3
210小金井市	2.39	0.46	1.93	111,670	93,522	0.84	9,869.8
219狛江市	2.33	0.28	2.05	75,705	53,540	0.71	11,848.4
102中央区	2.20	2.56	▲ 0.36	72,233	648,366	8.98	7,145.4
203武蔵野市	2.13	0.10	2.03	135,730	152,425	1.12	12,651.1
201八王子市	2.05	1.27	0.78	535,473	537,132	1.00	2,877.2
122葛飾区	2.02	▲ 0.14	2.16	421,496	345,365	0.82	12,116.1
123江戸川区	1.98	1.02	0.97	619,121	502,598	0.81	12,458.9
208調布市	1.79	0.62	1.17	204,752	178,626	0.87	9,510.4
214国分寺市	1.73	1.04	0.69	111,244	88,559	0.80	9,704.2
119板橋区	1.73	0.08	1.64	512,459	470,917	0.92	15,964.4
110目黒区	1.45	0.57	0.88	239,489	267,322	1.12	17,016.3
121足立区	1.22	▲ 0.17	1.38	616,064	535,321	0.87	11,600.1
112世田谷区	0.79	0.85	▲ 0.06	796,874	706,522	0.89	14,030.7
212日野市	0.70	0.17	0.53	167,933	144,265	0.86	6,100.3
211小平市	0.68	0.65	0.03	178,597	154,079	0.86	8,730.4
204三鷹市	0.22	0.70	▲ 0.49	171,346	152,435	0.89	10,400.7
115杉並区	0.21	0.24	▲ 0.04	520,095	427,162	0.82	15,346.9
105文京区	0.00	0.41	▲ 0.40	175,872	342,603	1.95	15,563.0
215国立市	▲ 0.16	1.59	▲ 1.74	72,183	71,484	0.99	8,857.3
229西東京市	▲ 0.20	0.66	▲ 0.85	180,857	141,030	0.78	11,412.3
222東久留米市	▲ 0.25	0.39	▲ 0.64	112,862	86,312	0.76	8,769.5
104新宿区	▲ 0.38	0.54	▲ 0.93	286,173	798,611	2.79	15,728.3
116豊島区	▲ 0.56	0.22	▲ 0.79	248,201	408,802	1.65	19,140.4
120練馬区	▲ 0.63	0.69	▲ 1.32	654,150	507,286	0.78	13,665.5
109品川区	▲ 0.73	▲ 0.05	▲ 0.68	322,682	478,529	1.48	14,287.3
227羽村市	▲ 0.76	0.33	▲ 1.09	55,868	54,044	0.97	5,652.2
221清瀬市	▲ 1.14	0.19	▲ 1.33	68,020	57,390	0.84	6,676.8
220東大和市	▲ 1.67	0.22	▲ 1.90	77,193	60,927	0.79	5,702.5
107墨田区	▲ 2.50	0.03	▲ 2.52	215,865	257,972	1.20	15,707.6
114中野区	▲ 3.69	0.19	▲ 3.88	309,513	272,250	0.88	19,854.1
111大田区	▲ 3.87	0.44	▲ 4.30	650,323	655,573	1.01	10,937.3
106台東区	▲ 4.12	0.31	▲ 4.43	156,073	317,700	2.04	15,508.4
101千代田区	▲ 7.74	0.71	▲ 8.45	36,016	855,172	23.74	3,095.8

卸・小売業、飲食店従業者数増加率(H13/H11年率)、人口増加率(H12/H7年率)、
 昼夜間人口比率(H12)及び人口密度(同) 従業者数増加率5%以上の市町村及び全市

	従業者数増 (A)	人口増 (B)	A-B	夜間人口 H12(a)	昼間人口 H12(b)	b/a	人口密度 (1km ² 当たり)
14神奈川県	1.11	0.59	0.53	8,475,229	7,633,783	0.90	3,514.9
118(横浜市)都筑区	13.70	5.84	7.86	153,669	150,707	0.98	5,550.9
115(横浜市)栄区	12.23	▲ 0.76	12.99	117,917	85,167	0.72	6,402.3
361中井町	7.15	▲ 0.34	7.49	10,221	12,937	1.27	510.6
116(横浜市)泉区	6.92	1.11	5.81	146,659	103,408	0.71	6,257.7
117(横浜市)青葉区	5.86	1.64	4.22	269,894	197,131	0.73	7,682.6
109(横浜市)港北区	5.29	1.05	4.24	292,733	276,674	0.95	9,402.7
110(横浜市)戸塚区	4.58	0.62	3.96	250,865	214,652	0.86	7,017.6
218綾瀬市	3.94	0.08	3.86	81,000	74,229	0.92	3,636.4
114(横浜市)瀬谷区	3.57	0.04	3.53	121,663	92,474	0.76	7,130.1
134(川崎市)高津区	3.23	1.13	2.11	182,062	149,736	0.82	11,131.5
216座間市	2.97	1.24	1.73	125,299	98,427	0.79	7,149.8
207茅ヶ崎市	2.91	0.73	2.17	220,702	169,720	0.77	6,183.4
112(横浜市)旭区	2.65	0.14	2.50	251,757	183,172	0.73	7,689.7
137(川崎市)麻生区	2.35	1.47	0.89	142,048	102,953	0.72	6,109.9
208逗子市	2.27	0.25	2.03	57,192	44,062	0.77	3,303.4
215海老名市	2.23	0.71	1.52	117,449	103,748	0.88	4,438.0
100横浜市	1.83	0.71	1.12	3,414,860	3,091,166	0.91	7,839.2
132(川崎市)幸区	1.77	▲ 0.38	2.15	136,400	123,180	0.90	13,580.8
101(横浜市)鶴見区	1.66	0.23	1.43	253,241	241,897	0.96	7,637.6
211秦野市	1.63	0.41	1.22	168,103	138,059	0.82	1,622.8
102(横浜市)神奈川区	1.43	0.44	0.99	210,060	213,688	1.02	8,794.8
205藤沢市	1.41	0.57	0.84	379,119	359,560	0.95	5,455.1
105(横浜市)南区	1.36	0.28	1.08	194,126	149,145	0.77	15,458.6
131(川崎市)川崎区	1.36	▲ 0.23	1.59	193,929	261,209	1.35	4,950.0
212厚木市	1.20	0.82	0.38	217,352	253,488	1.17	2,316.6
206小田原市	1.19	0.01	1.19	200,086	196,691	0.98	1,754.5
214伊勢原市	1.00	0.29	0.71	99,543	91,094	0.92	1,792.9
213大和市	0.77	0.85	▲ 0.08	212,602	182,478	0.86	7,862.6
107(横浜市)磯子区	0.75	▲ 0.43	1.18	164,304	128,808	0.78	8,576.7
201横須賀市	0.30	▲ 0.16	0.47	427,941	380,198	0.89	4,260.0
104(横浜市)中区	0.26	1.30	▲ 1.04	123,851	250,575	2.02	6,054.3
130川崎市	0.26	0.77	▲ 0.51	1,249,029	1,097,090	0.88	8,759.0
204鎌倉市	0.00	▲ 0.32	0.33	167,572	159,084	0.95	4,231.9
209相模原市	▲ 0.60	1.20	▲ 1.79	605,540	525,258	0.87	6,697.9
113(横浜市)緑区	▲ 0.73	1.27	▲ 2.00	157,974	128,989	0.82	6,216.9
203平塚市	▲ 1.43	0.06	▲ 1.50	254,627	257,070	1.01	3,755.6
108(横浜市)金沢区	▲ 1.45	0.14	▲ 1.59	205,371	185,456	0.90	6,627.1
135(川崎市)多摩区	▲ 1.50	1.01	▲ 2.51	196,485	145,416	0.74	9,596.7
111(横浜市)港南区	▲ 1.52	▲ 0.01	▲ 1.51	221,491	163,325	0.74	11,180.1
106(横浜市)保土ヶ谷区	▲ 1.62	0.42	▲ 2.04	201,498	162,702	0.81	9,203.2
210三浦市	▲ 1.64	▲ 0.71	▲ 0.93	52,235	43,122	0.83	1,624.8
136(川崎市)宮前区	▲ 2.03	1.52	▲ 3.55	199,832	135,913	0.68	10,749.1
217南足柄市	▲ 2.46	0.26	▲ 2.71	44,134	39,363	0.89	574.0
133(川崎市)中原区	▲ 3.02	0.82	▲ 3.83	198,273	178,683	0.90	13,489.8
103(横浜市)西区	▲ 4.94	0.67	▲ 5.61	77,787	163,196	2.10	11,156.7